

令和4年度

敦賀市公共施設の現況報告

令和5年3月

総務部契約管理課

- 本報告は、本市の公共施設の現況を明らかにするため、令和3（2021）年度末時点のデータから作成しました。
- 令和4（2022）年3月に策定した敦賀市公共施設等総合管理計画における建築物と、その後整備された建築物を対象としています。
- **市の概要、公共施設の概要、施設類型別の公共施設の概要**の3章構成です。
- 端数処理により、表中に記載の個別値と合計値が一致しない場合があります。
- 維持管理経費や財政負担額は、市全体の額は工事請負費を含む額で記載しています。施設毎の額は経常的に支出している額で施設間比較を行いたいため、工事請負費を含まない額で記載しています。

目次

第1章 敦賀市の概要.....	1
1 人口.....	1
2 財政.....	2
(1) 歳入の実績と見通し.....	2
(2) 歳出の実績と見通し.....	3
第2章 公共施設の概要.....	4
1 保有状況.....	4
(1) 保有量.....	4
(2) 前年度との比較.....	5
(3) 今後の見通し.....	5
2 年度別整備状況.....	6
3 老朽化の度合い.....	7
4 県内他市との比較.....	8
(1) 保有量.....	8
(2) 用途別の保有量.....	9
(3) 老朽化率.....	10
5 利用者数.....	11
6 維持管理経費.....	12
7 実コスト額（財政負担額）.....	14
(1) 財源内訳.....	14
(2) 実コスト額の大きい施設.....	14
(3) 利用者一人当たり実コスト額の大きい施設.....	15
第3章 施設類型別の公共施設の概要.....	16
1 行政系施設.....	17
(1) 施設一覧.....	17
(2) コスト状況.....	17
(3) 利用状況.....	18
2 学校教育系施設.....	19
3 子育て支援施設.....	22
4 市民文化系施設.....	27
5 社会教育系施設.....	30
6 スポーツ・レクリエーション系施設.....	32
7 産業系施設.....	36
8 保健・福祉施設.....	37

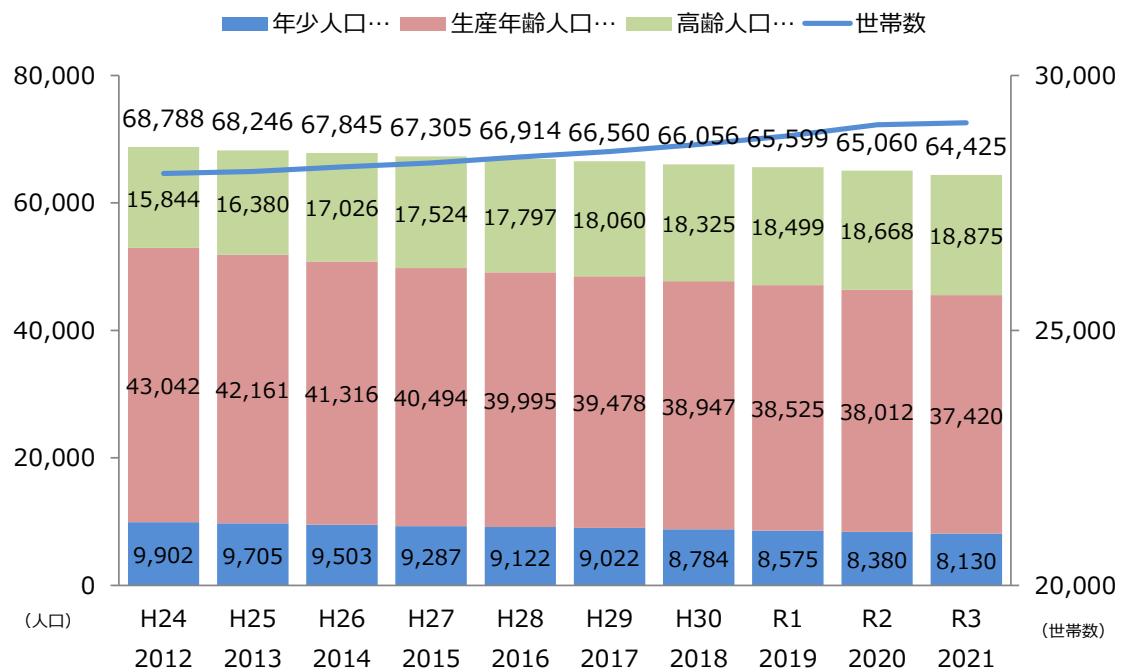
9	公営住宅	39
1 0	医療施設・市民病院.....	41
1 1	供給処理施設	43
1 2	その他施設	45

第1章 敦賀市の概要

1 人口

- ・ 本市の人口は、平成23（2011）年の69,170人をピークに減少に転じ、令和3（2021）年では64,425人となっています。
- ・ 年少人口（0－14歳）、生産年齢人口（15－64歳）が減少する一方、高齢人口（65歳以上）は増加しています。
- ・ 世帯数は増加しており、1世帯当たりの人数が減少していることが分かります。

図表1－1 人口・世帯数の推移



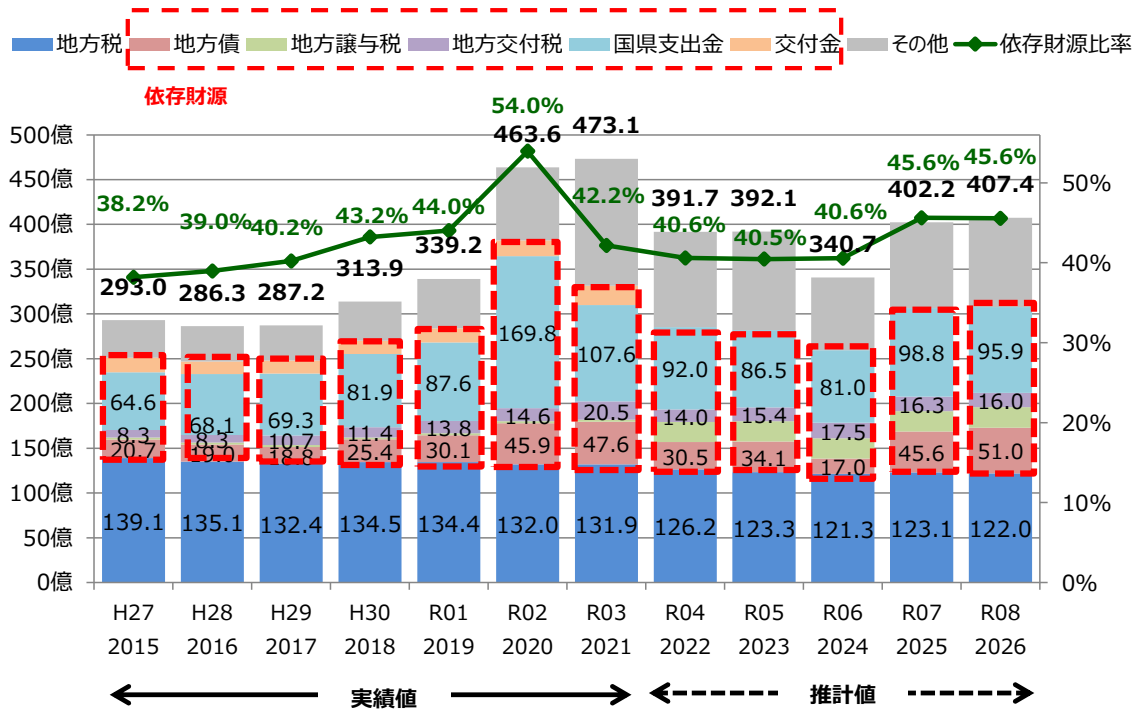
※ 令和3（2021）年9月末時点の敦賀市統計情報による

2 財政

(1) 歳入の実績と見通し

- ・ 近年歳入総額は減少傾向にありましたが、平成29（2017）年度から増加に転じ、令和3（2021）年度は473.1億円で、過去10年間で最も大きい額となりました。
- ・ これは、緊急経済対策としての特別定額給付金（令和2年度）の減により国県支出金が減少した一方で、ふるさと納税額が大きく伸びたことによる寄付金の増が主な要因です。
- ・ 市税は前年度とほぼ同額でしたが、今後は減少が続く見込みです。

図表1-2 歳入総額及び内訳の推移と見通し

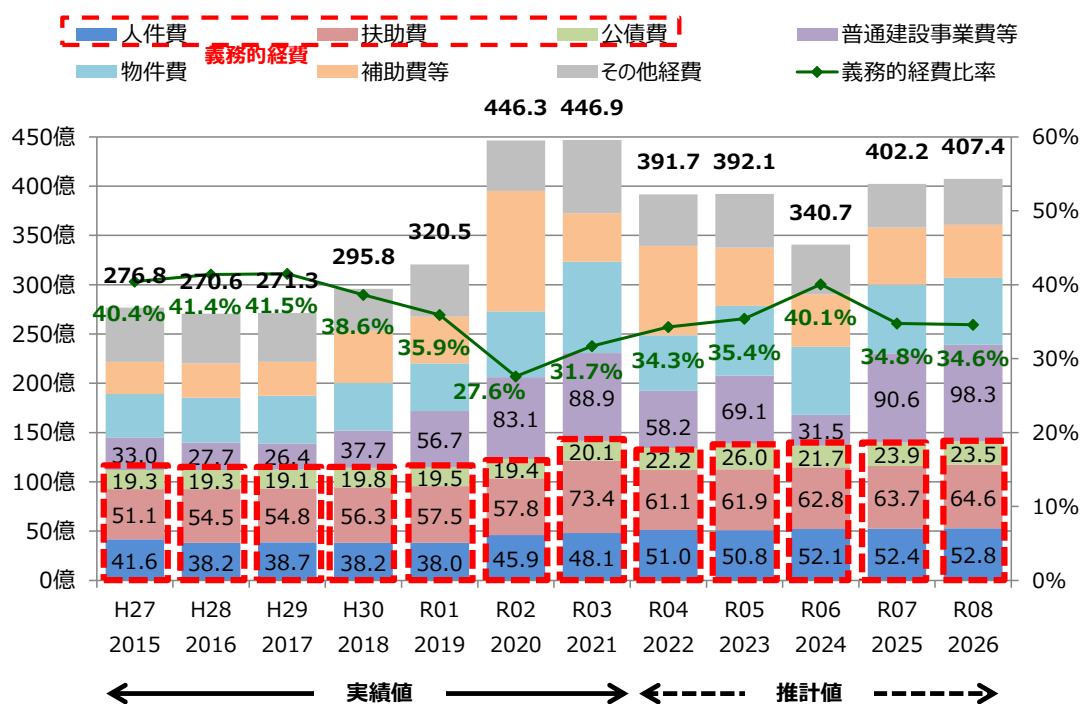


※ 実績値は各年度の普通会計の決算統計、推計値は令和4年2月公表の敦賀市中期財政計画（一般会計分）の見通しによる

(2) 歳出の実績と見通し

- ・ 歳出総額も減少傾向にありましたが、歳入総額と同じく平成29（2017）年度から増加に転じ、令和3度は446.9億円で前年度よりもわずかに増加し、過去10年間で最も大きい額となりました。
- ・ これは、特別定額給付金分の減により補助費が減少した一方で、ふるさと納税の納税額の増加に合わせて、物件費のほか基金積立て（その他経費）額が伸びたことが主な要因です。
- ・ 今後は、義務的経費比率がゆるやかに上昇していくと想定されます。

図表1-3 歳出総額及び内訳の推移と見通し



※ 実績値は各年度の普通会計の決算統計、推計値は令和4年2月公表の敦賀市中長期財政計画（一般会計分）の見通しによる

第2章 公共施設の概要

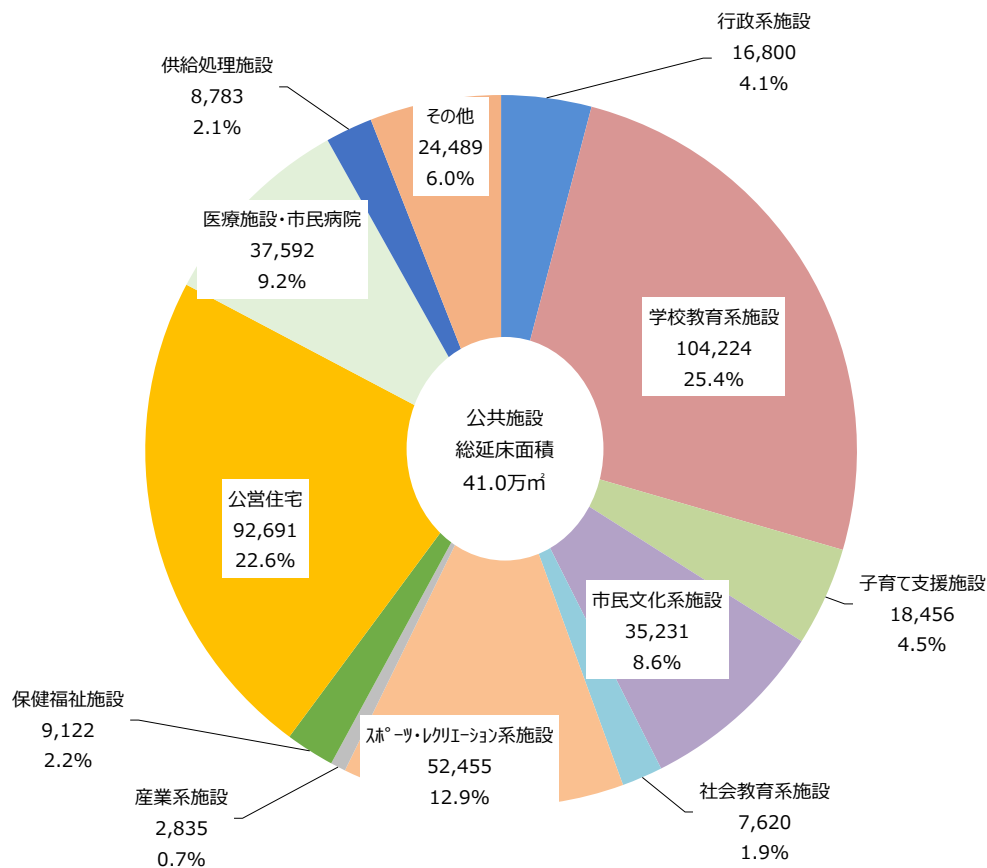
1 保有状況

(1) 保有量

- ・ 174施設、543棟、410,369㎡の公共施設を有しています。

図表1-4 公共施設の保有量

施設類型	施設数	建物数	延床面積	構成比
行政系施設	6	25	16,800	4.1%
学校教育系施設	22	117	104,224	25.4%
子育て支援施設	37	55	18,456	4.5%
市民文化系施設	16	22	35,231	8.6%
社会教育系施設	9	16	7,620	1.9%
スポーツ・レクリエーション系施設	30	75	52,527	12.8%
産業系施設	2	2	2,835	0.7%
保健福祉施設	4	10	9,122	2.2%
公営住宅	11	148	92,691	22.6%
医療施設・市民病院	6	13	37,592	9.2%
供給処理施設	4	15	8,783	2.1%
その他	27	45	24,489	6.0%
総計	174	543	410,369	-



(2) 前年度との比較

- ・ 令和3(2021)年3月に角鹿小中学校(9,238㎡)、同8月に市庁舎(13,112㎡)が完成しました。
- ・ 施設数が6減少しているのは、角鹿小中学校開校に伴い咸新児童クラブ、第2咸新児童クラブが廃止となったこと等によるもの、元栗野公民館、旧角鹿団地を除却したことによるものです。
- ・ 建物数が10減少しているのは、上記の施設数減に加え、角鹿中学校舎、和久野団地の1棟を除却したことによるものです。
- ・ 廃止された児童クラブの多くが複合施設であったことから、施設数、建物数が減少する一方で、延床面積は角鹿小中学校新設、市庁舎建替により3,466㎡増加しました。

図表1-5 前年度との比較

項目	増減	主な要因
施設数	△6	角鹿小中学校開校に伴う咸新児童クラブ等の廃止等、元栗野公民館、旧角鹿団地の除却
建物数	△10	角鹿小中学校開校に伴う咸新児童クラブ等の廃止等、元栗野公民館、旧角鹿団地、角鹿中学校舎の除却
延床面積(㎡)	+3,466	角鹿小中学校の新築、市庁舎の建替等

(3) 今後の見通し

- ・ 令和5(2023)年度中に最終処分場工事が完了する予定です。
- ・ その後は、新清掃センターの整備を控えています。

図表1-6 主なプロジェクト予定

施設	内容	延床面積(㎡)	完成時期(目標年度含む)
最終処分場	建替	5,600	令和5(2023)年度
新清掃センター	建替	未定	令和8(2026)年度

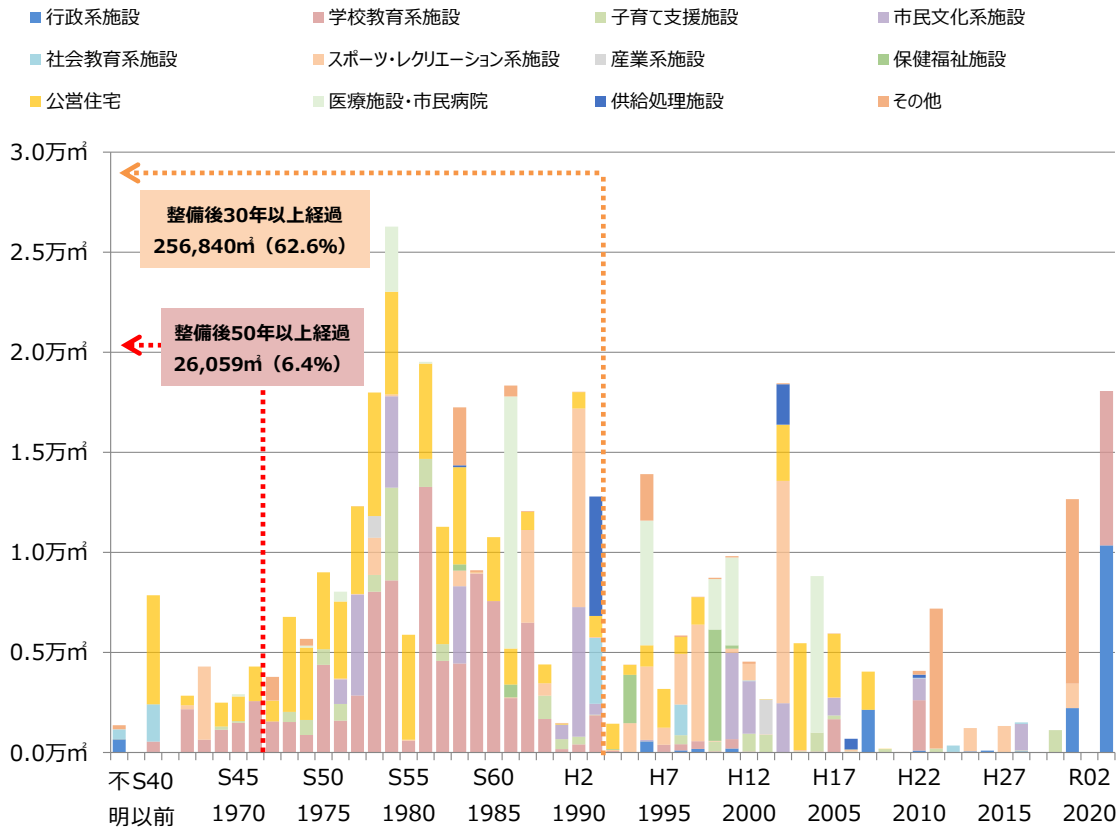
※ 増減面積及び完成時期については現時点での見込みであり、確定したものではない

※ 最終処分場は被覆型の上屋新設分

2 年度別整備状況

- ・ 公共施設 410,369㎡のうち、256,840㎡が整備後30年以上を経過しており、これは公共施設の62.6%に当たります。
- ・ これらの施設は長寿命化のための大規模改修を行っていない施設も多く、今後10～20年程度で大規模改修又は建替を行うことが想定され、厳しい財政事情の中で対応が迫られることになります。
- ・ また、26,059㎡が整備後50年以上を経過しており、これは公共施設の6.4%に当たります。

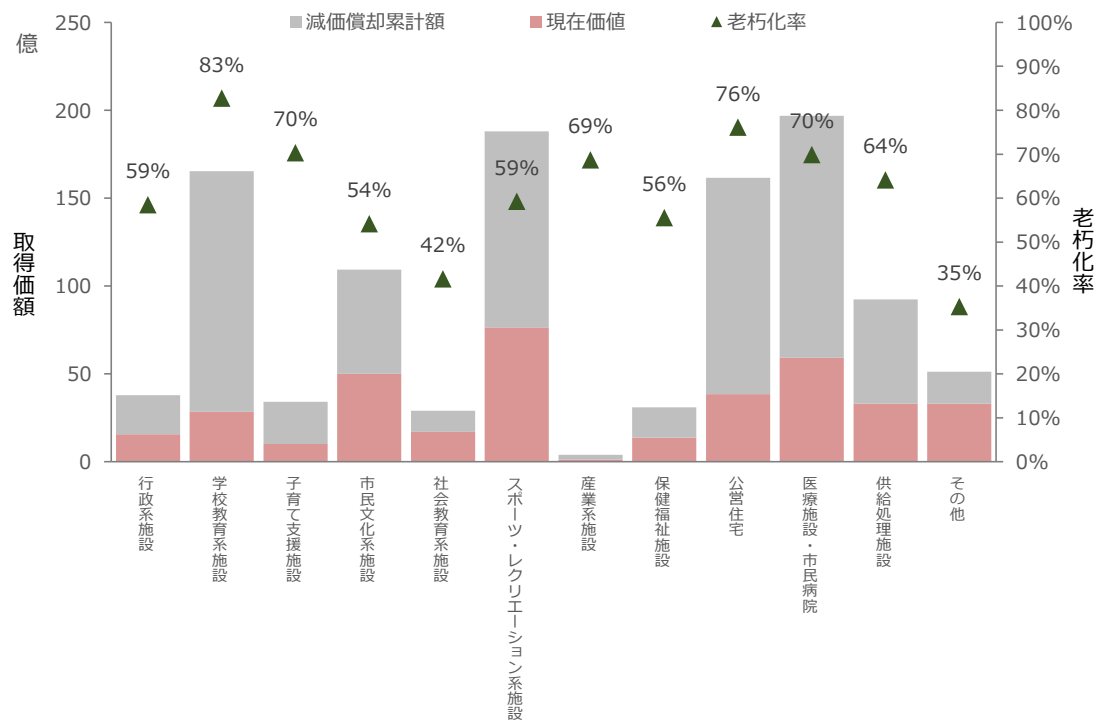
図表1-7 年度別の整備状況



3 老朽化の度合い

- ・ 新地方公会計制度の開始に伴い整備した固定資産台帳の情報から、老朽化率を算出したところ、学校教育系施設（83%）、公営住宅（76%）、子育て支援施設（70%）、医療施設・市民病院（70%）の順に老朽化が進んでいました。

図表 1－8 施設類型別の老朽化率



※ 令和2（2020）年度末時点の固定資産台帳から算出

（参考 老朽化率）

老朽化率 = 減価償却累計額 / 取得価額で算出。

金額情報から算出される比率で、大規模改修や設備更新にかかった費用等も反映されるため、経過年数だけでは分からない実際の施設状態を表す指標として活用できる。

例 20年前に100万円の施設建設・減価償却累計額40万円の場合

$$\text{老朽化率} = 40 \text{万円} / 100 \text{万円} = \underline{40\%}$$

この施設で直近年度に20万円の改修を行った場合

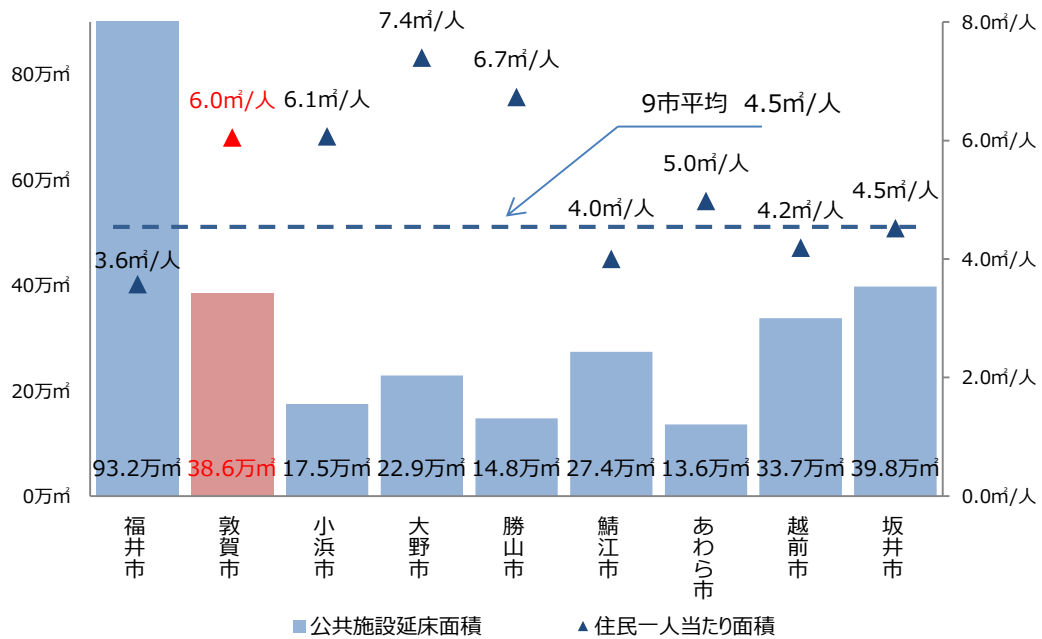
$$\text{老朽化率} = 40 \text{万円} / (100 \text{万円} + 20 \text{万円}) = \underline{33\%} \leftarrow \text{改修により老朽化率が低下}$$

4 県内他市との比較

(1) 保有量

- ・ 市民一人当たりの延床面積は、県内9市平均4.5㎡/人に対し本市は6.0㎡/人で、多くの施設を保有しています。

図表1-9 県内9市との公共施設の延床面積の比較



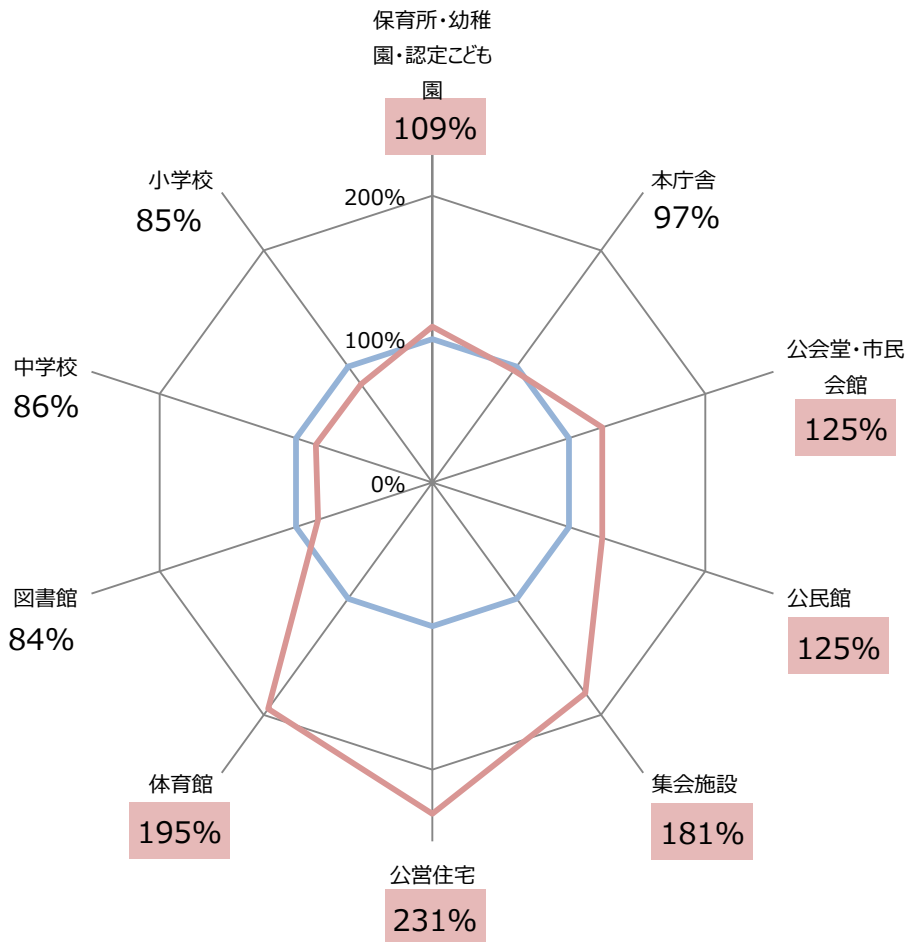
※ 令和2(2020)年度の公共施設状況調経年比較表(総務省)と令和3(2021)年福井県の人口推計による比較

※ 調査対象の違いにより、前ページまでの41.0万㎡とは一致しない

(2) 用途別の保有量

- 機能別の市民一人当たりの延床面積を比較すると、公営住宅、体育館、集会施設、公民館、公会堂・市民会館で多くの施設を保有しています。

図表 1-10 県内9市との同一機能の延床面積の比較



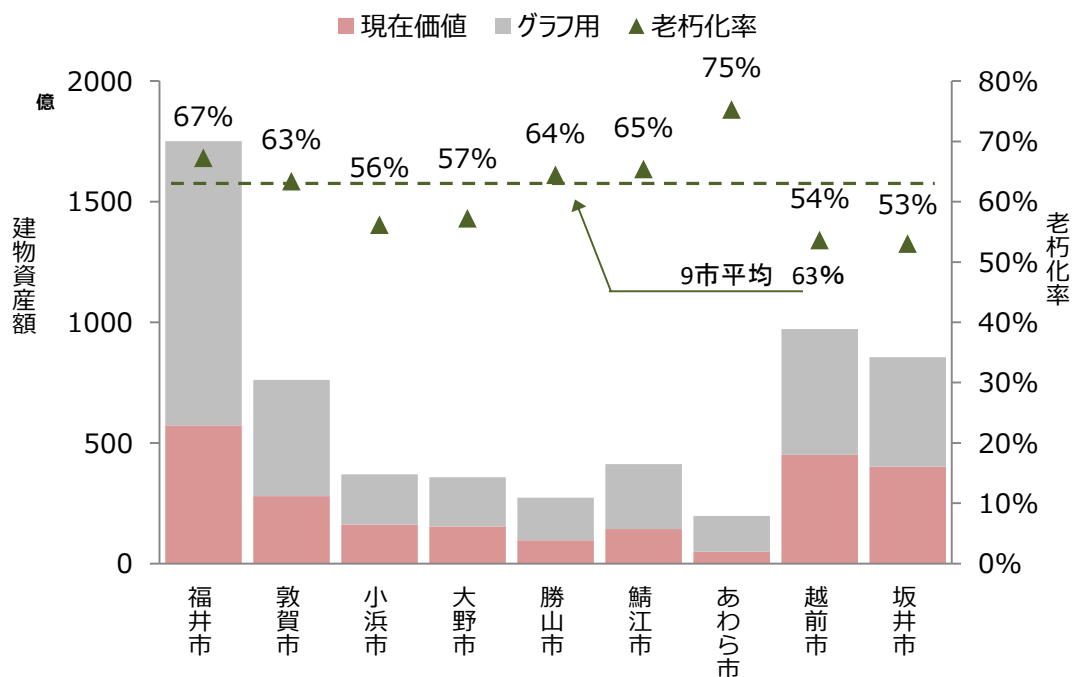
※ 令和2（2020）年度の公共施設状況調経年比較表（総務省）と令和3（2021）年福井県の人口推計による比較

※ 統計の記載要領により重複して計上されている施設もある

(3) 老朽化率

- ・ 新地方公会計制度に伴い整備された各市の貸借対照表から建物資産の老朽化率を算出したところ、県内平均63%に対し本市も63%で、平均値となりました。
- ・ いずれの市も50%を超えており、老朽化が進む公共施設対策は全市共通の課題であることが分かります。

図表1-11 県内9市との建物資産の老朽化率の比較



※ 令和2年度決算における一般会計等貸借対照表による比較

※ 現在価値は事業用資産の建物額－建物減価償却累計額で、老朽化率は建物減価償却累計額／建物額で算出

5 利用者数

- ・ 令和3（2021）年度の公共施設利用者数は1,817,304人でした。
- ・ 近年利用者数は減少傾向にありましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休館措置等の影響から、令和2、3年度の利用者数はコロナ感染拡大前と比較し大きく減少しています。

図表1-12 施設類型別の利用者数

施設類型	2019年度	2020年度	2021年度
行政系施設	118,458	88,671	96,878
子育て支援施設	199,318	77,701	84,810
市民文化系施設	429,866	164,419	243,571
社会教育系施設	221,050	152,575	160,893
スポーツ・レクリエーション系施設	1,211,041	692,786	764,723
保健福祉施設	68,847	37,569	43,612
医療施設・市民病院	262,359	238,183	252,071
その他	175,001	157,334	170,746
総計	2,685,940	1,609,238	1,817,304

※ 不特定多数が利用する施設のみ

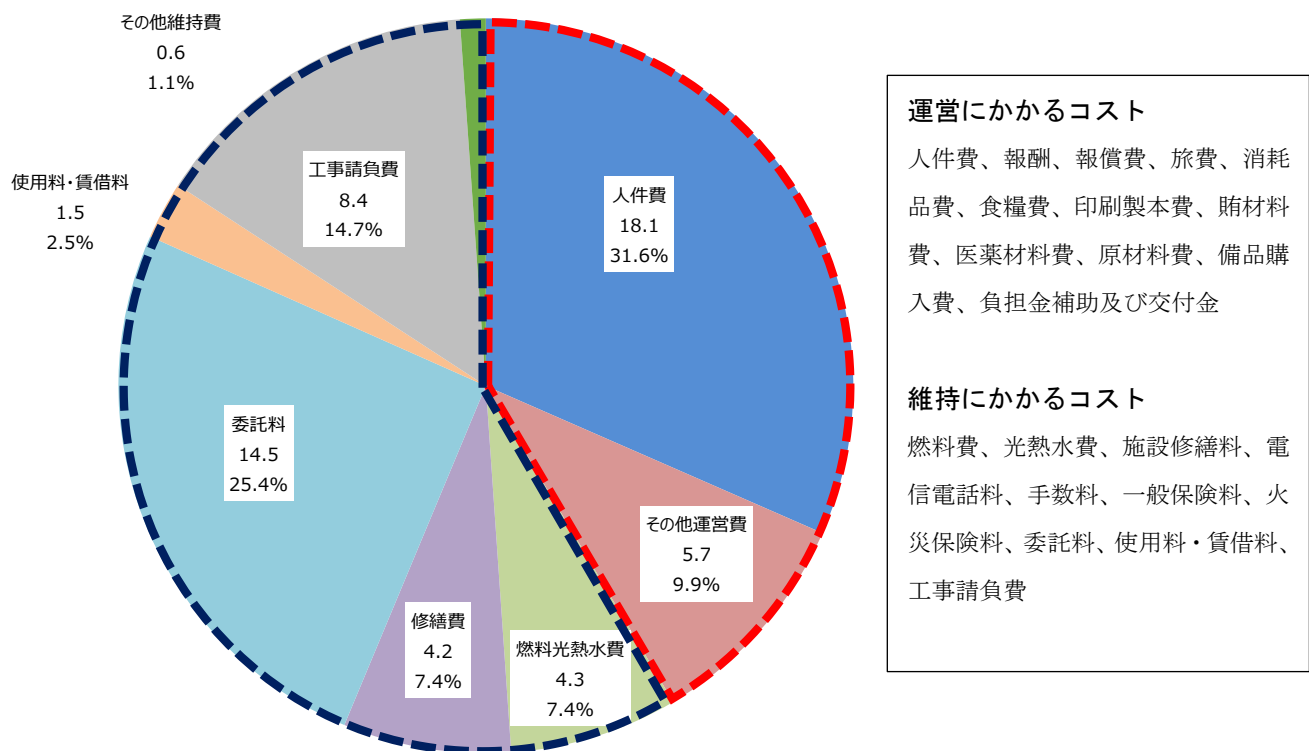
図表1-13 利用者数 多い20施設・少ない20施設

多い20施設	3年度平均	少ない20施設	3年度平均
敦賀駅交流施設	438,526	国民健康保険疋田診療所葉原出張所	30
市立敦賀病院	248,547	文化振興課分室	91
図書館	156,301	愛発プール	107
敦賀市庁舎及び附属建物	101,245	花城プール	150
敦賀市農産物直売所	93,944	国民健康保険東浦診療所	262
敦賀市駅前立体駐車場	64,250	病児・病後児保育施設	311
きらめきみなと館	58,124	国民健康保険疋田診療所	466
児童文化センター	54,634	三島会館	796
プラザ萬象	47,593	森林総合利用施設	1,165
赤レンガ倉庫	47,335	市営野球場	1,284
敦賀市総合運動公園その他建物	46,000	敦賀市男女共同参画センター	1,317
敦賀きらめき温泉リラ・ポート	45,510	休日急患センター	1,550
敦賀市福祉総合センター	45,408	敦賀市黒河農村ふれあい会館	1,788
栗野公民館	37,981	東浦公民館	2,160
敦賀市総合運動公園体育館	36,909	敦賀市総合運動公園弓道場	2,658
中池見人と自然のふれあいの里	30,390	東浦体育館	2,825
中郷体育館	29,313	健康センター	3,805
敦賀市総合運動公園プール	28,809	少年自然の家	4,166
市立体育館	28,285	金山体育館	4,512
アクアトム（キッズパークつるが）	25,682	敦賀市総合運動公園ゲートボール場	4,838

6 維持管理経費

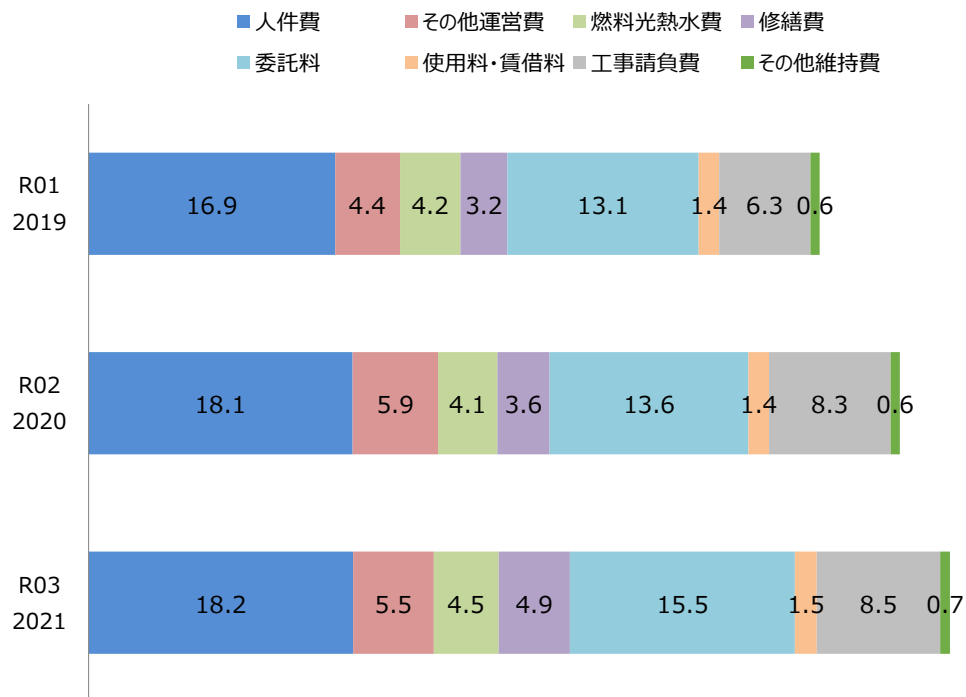
- ・ 公共施設にかかる令和2（2020）年度と令和3（2021）年度の維持管理経費は、平均57.3億円／年でした。
- ・ 人件費などの「運営にかかるコスト」が平均23.8億円（41.5％）で、燃料光熱水費や委託料などの「維持にかかるコスト」が平均33.5億円（58.5％）でした。
- ・ 費目別では、人件費18.1億円（31.6％）、委託料14.5億円（25.4％）、工事請負費8.4億円（14.7％）の順に多くなっています。
- ・ 委託料が大きく増加しているのは、新型コロナウイルスワクチン接種に係る経費によるものです。

図表1-14 公共施設にかかる維持管理経費（億円）



- ※ 人件費は、維持管理に関わる職員数に、各年度の職員平均給与単価を乗じて算出した
- ※ 市立敦賀病院の維持管理費は含んでいない

図表 1 - 1 5 各年度の維持管理経費の状況



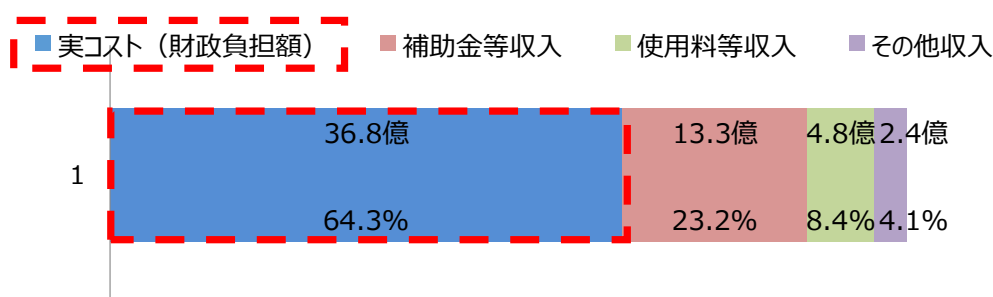
※ 各年度の維持管理経費は、それぞれの年度に実施した調査結果を引用しているため、施設の増減等により図表 1 - 1 4 と一致しない数値がある

7 実コスト額（財政負担額）

（1）財源内訳

- ・ 維持管理経費平均57.3億円／年の財源は、補助金等収入が平均13.3億円（23.2%）、使用料等収入が平均4.8億円（8.4%）、その他収入が平均2.4億円（4.1%）でした。
- ・ これら収入を差し引いた平均36.8億円（64.3%）は、市の一般財源から支出しており、本市の財政をもって負担している額（実コスト額）と言えます。

図表1-16 維持管理経費の財源内訳



（2）実コスト額の大きい施設

図表1-17 実コスト額の大きい20施設

施設名称	実コスト額(千円)
健康センター	131,003
図書館	90,585
敦賀市福祉総合センター	84,185
敦賀市庁舎及び附属建物	78,562
敦賀市総合運動公園プール	67,388
プラザ萬象	64,303
市民文化センター	63,455
敦賀市総合運動公園体育館	56,373
きらめきスタジアム	53,410
人道の港敦賀ムゼウム	52,381
敦賀きらめき温泉リラ・ポート	41,457
敦賀斎苑	38,658
敦賀市立博物館	35,474
児童文化センター	32,947
少年自然の家	29,158
栗野公民館	28,477
敦賀市総合運動公園陸上競技場	27,981
西公民館	26,679
みなとつるが山車会館	24,171
休日急患センター	23,576

(3) 利用者一人当たり実コスト額の大きい施設

- ・ 14 ページ図表 1-17 財政負担額の大きい施設一覧では、一般的に規模の大きい施設が維持管理経費に比例して上位に来る傾向があります。
- ・ そこで、不特定多数が利用する施設について利用者一人当たりの市の実コスト額を算出したところ、利用者数が少ない施設が上位施設となりました。
- ・ 診療所やプールは施設の性格上実コスト額が高くなる施設ですが、利用者数を増やす取組みを行ったうえでも市民ニーズの低下している施設においては、統廃合等を検討する必要があります。

図表 1-18 利用者一人当たり実コスト額の大きい 20 施設

施設名称	利用者 1 人当たり 実コスト額(千円)
国民健康保険疋田診療所葉原出張所	66.5
国民健康保険疋田診療所杉箸出張所	52.7
文化振興課分室	46.8
健康センター	34.4
愛発プール	30.5
国民健康保険疋田診療所	23.8
国民健康保険東浦診療所	22.4
病児・病後児保育施設	21.7
花城プール	20.5
休日急患センター	15.2
東浦公民館	10.6
きらめきスタジアム	9.5
森林総合利用施設	7.7
三島会館	7.2
少年自然の家	7.0
敦賀市男女共同参画センター	5.9
敦賀市総合運動公園弓道場	5.9
人道の港敦賀ムゼウム	4.9
みなとつるが山車会館	4.3
敦賀市立博物館	4.1

※ 不特定多数の市民が利用する施設のみ

第3章 施設類型別の公共施設の概要

- 本章では、公共施設の施設類型（用途）ごとに、（１）施設一覧、（２）コスト状況、（３）利用状況、（４）今後の事業見込み についてまとめています。
- 施設一覧の各項目の説明は以下のとおりです。

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数	1人当たり実コスト(千円)
庁舎等	敦賀市庁舎及び附属建物	西地区	直営	13,112	0	-	0.0	418	-
防災施設	敦賀市防災センター	西地区	直営	2,133	14	26%	11.6	-	-
その他行政施設	文化振興課分室	西地区	直営	626	不明	-	6.8	0	46.8
	防災備蓄倉庫	-	直営	578	22	61%	0.4	-	-
	水防倉庫	-	直営	222	11	50%	0.0	-	-
	原子力防護施設	-	直営	129	5	16%	29.9	-	-

機能	施設で提供する機能を表しています
施設名称	施設の名前です
地区	施設がある地区です
運営形態	直営か、委託か、指定管理者制度による運営かを表しています
延床面積	施設の延床面積です。一つの建物で複数の機能を有する施設は、異なる機能分の面積を除いています
経過年	建築からの令和3（2021）年度時点の経過年です。複数の建物を有する施設は、最も延床面積の大きい建物の建築からの年数としています
老朽化率	令和2年度決算固定資産台帳の減価償却累計額／取得価額で算出しています。複数の建物を有する施設は、全建物の減価償却累計額／全建物の取得価額で算出しています 取得価額には、大規模改修費等も含んでいます
1㎡当たりコスト	令和2・3年度の維持管理経費の平均／延床面積で算出しています（工事請負費除く）
1日当たり利用者数 1人当たり延床面積 1日当たり処理実績	令和1～令和3年度の1日当たり平均利用者数です。 在籍者がおり不特定多数が利用しない学校等の施設は在籍者1人当たり延床面積、供給処理施設は1日当たり処理実績（t）で表しています
1人当たり実コスト額	維持管理経費から歳入額を差し引いた額／利用者数（又は在籍者数）で算出しています（工事請負費除く）

1 行政系施設

(1) 施設一覧

- 行政系施設は、6施設、16,800㎡（市全体の4.1%）を有しています。

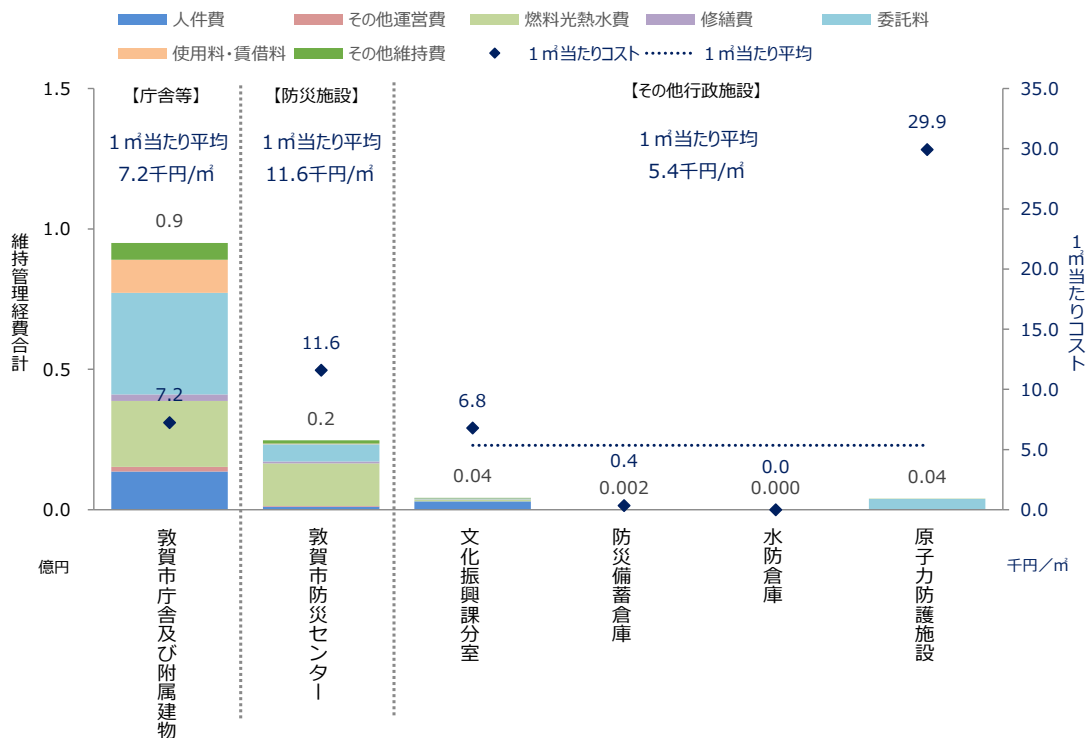
図表2-1 施設の基本情報

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数	1人当たり実コスト(千円)
庁舎等	敦賀市庁舎及び附属建物	西地区	直営	13,112	0	-	0.0	418	-
防災施設	敦賀市防災センター	西地区	直営	2,133	14	26%	11.6	-	-
その他行政施設	文化振興課分室	西地区	直営	626	不明	-	6.8	0	46.8
	防災備蓄倉庫	-	直営	578	22	61%	0.4	-	-
	水防倉庫	-	直営	222	11	50%	0.0	-	-
	原子力防護施設	-	直営	129	5	16%	29.9	-	-

(2) コスト状況

- 行政系施設にかかる維持管理経費は、総額1.3億円で、庁舎等が0.9億円、防災施設が0.2億円、その他行政施設が0.1億円を占めています。
- 1㎡あたりでは、庁舎等が7.2千円/㎡、防災施設が11.6千円/㎡、その他行政施設が5.4千円/㎡となっています。

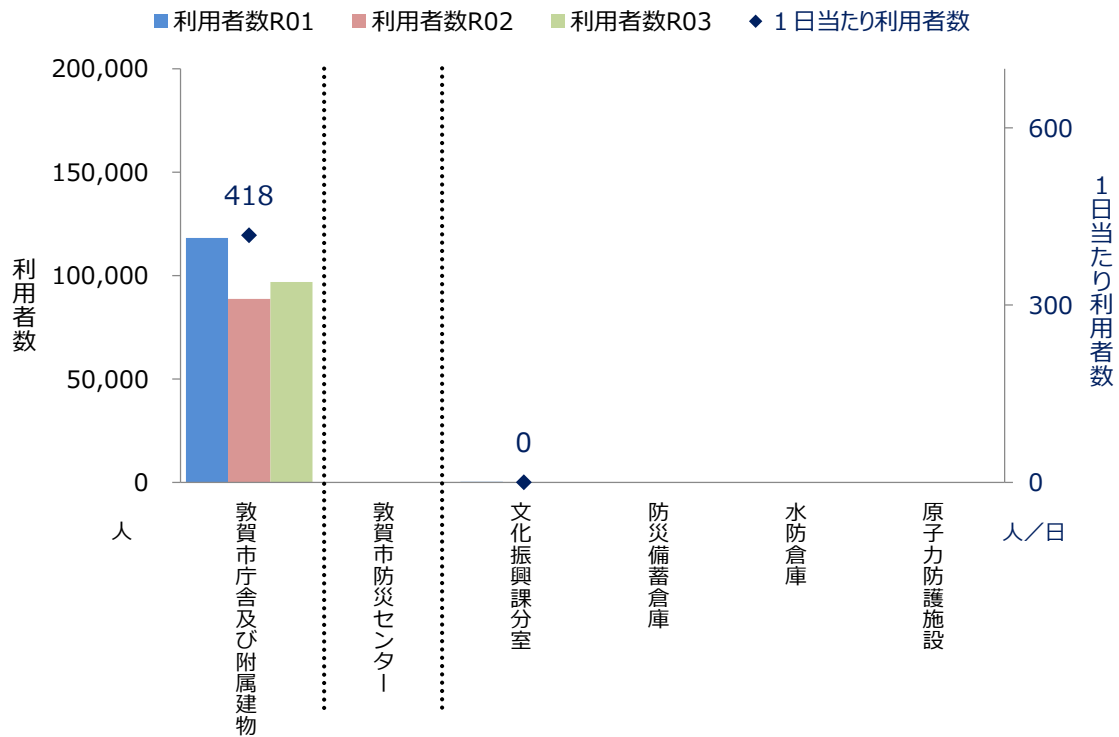
図表2-2 過去2年間の維持管理経費の平均と1㎡当たりコスト



(3) 利用状況

- ・ 行政系施設の過去3年間の利用者数は、敦賀市庁舎で平均101,245人、文化振興課分室で91人となっています。
- ・ 1日当たりの利用者数は、敦賀市庁舎で418人、文化振興課分室で0.4人となっています。

図表2-3 利用状況(人)



2 学校教育系施設

(1) 施設一覧

- ・ 学校教育系施設は、22施設、104,224㎡（市全体の25.4%）を有しています。
- ・ 令和3（2021）年4月の角鹿小中学校の開校に伴い、閉校となった敦賀北小学校、赤崎小学校、咸新小学校を小学校からその他教育施設に移行し、角鹿中学校を角鹿小中学校に変更しています。

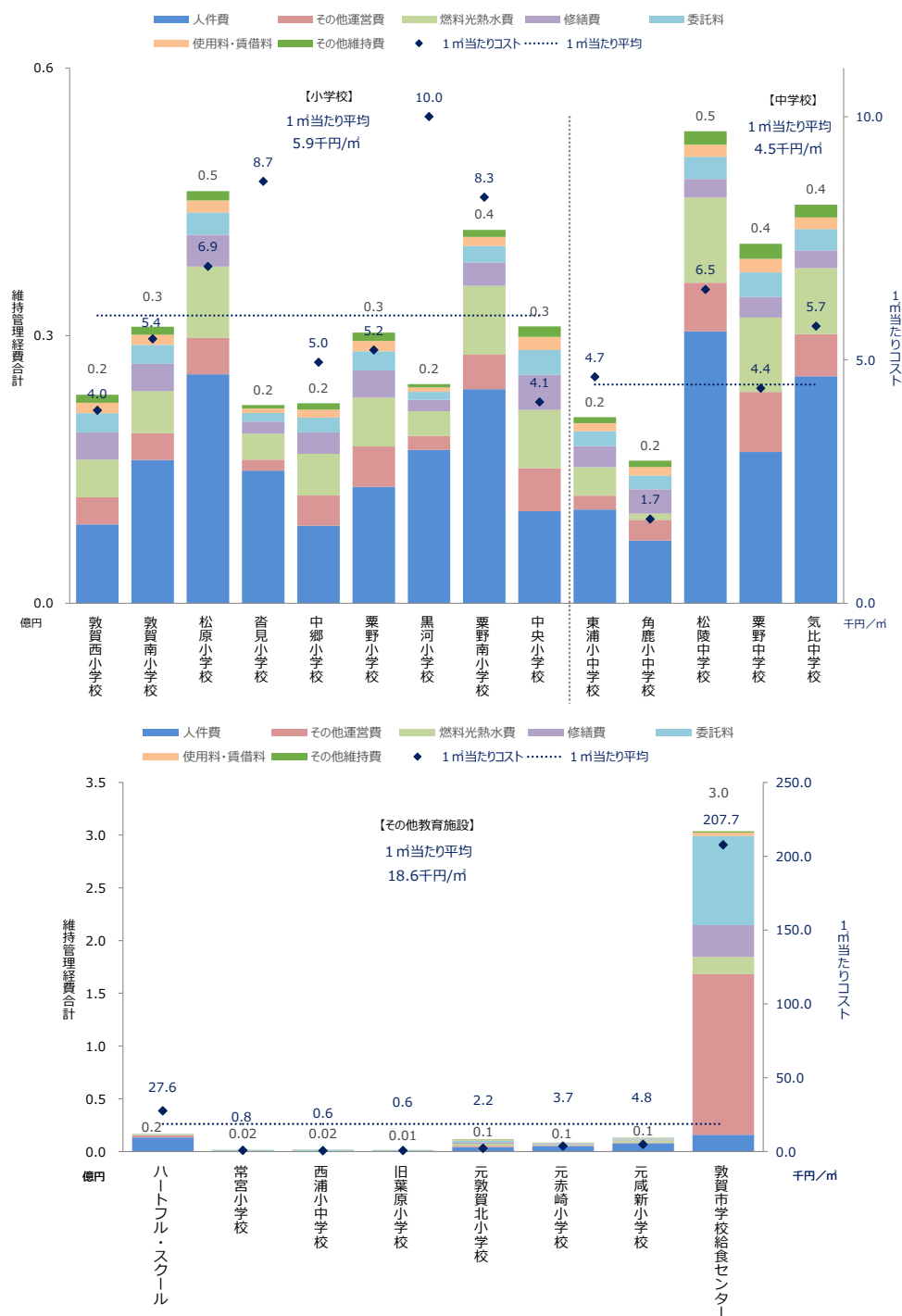
図表2-4 施設一覧

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たり コスト(千円)	1人当たり 延床面積 (㎡)	1人当たり実 コスト(千円)
小学校	敦賀西小学校	西地区	直営	5,893	11	57%	4.0	22.8	93.2
	敦賀南小学校	南地区	直営	5,706	54	99%	5.4	20.5	102.4
	松原小学校	松原地区	直営	6,672	43	82%	6.9	16.5	164.1
	沓見小学校	松原地区	直営	2,562	37	94%	8.7	28.1	236.7
	中郷小学校	中郷地区	直営	4,527	36	83%	5.0	10.9	80.4
	栗野小学校	栗野地区	直営	5,825	37	83%	5.2	10.3	81.7
	黒河小学校	栗野地区	直営	2,456	40	81%	10.0	15.1	147.9
	栗野南小学校	栗野地区	直営	5,015	46	90%	8.3	10.1	101.5
	中央小学校	栗野地区	直営	7,501	40	71%	4.1	14.4	57.2
中学校	東浦小中学校	東浦地区	直営	4,484	34	80%	4.7	168.2	790.9
	松陵中学校	松原地区	直営	8,203	42	90%	6.5	15.8	108.3
	栗野中学校	栗野地区	直営	9,120	37	79%	4.4	13.6	64.6
	角鹿小中学校	北地区	直営	9,238	0	-	0.0	66.8	-
	気比中学校	南地区	直営	7,842	43	90%	5.7	19.7	114.2
その他教育施設	ハートフル・スクール	松原地区	直営	605	50	100%	27.6	-	1088.9
	常宮小学校	西浦地区	直営	2,005	34	81%	0.8	-	-
	西浦小中学校	西浦地区	直営	2,716	35	75%	0.6	-	-
	旧栗原小学校	東郷地区	直営	2,173	36	89%	0.6	-	-
	元敦賀北小学校	北地区	直営	5,177	40	90%	2.2	-	-
	元赤崎小学校	東浦地区	直営	2,319	30	69%	3.7	-	-
	元咸新小学校	東郷地区	直営	2,723	53	96%	4.8	-	-
	敦賀市学校給食センター	栗野地区	一部委託	1,462	38	87%	207.7	-	61.9

(2) コスト状況

- ・ 学校教育系施設にかかる維持管理経費は、総額8.1億円で、小学校が2.7億円、中学校が1.7億円、その他教育施設が3.6億円を占めています。
- ・ 1㎡あたりでは、小学校が5.9千円/㎡、中学校が4.5千円/㎡、その他教育施設が18.6千円/㎡となっています。

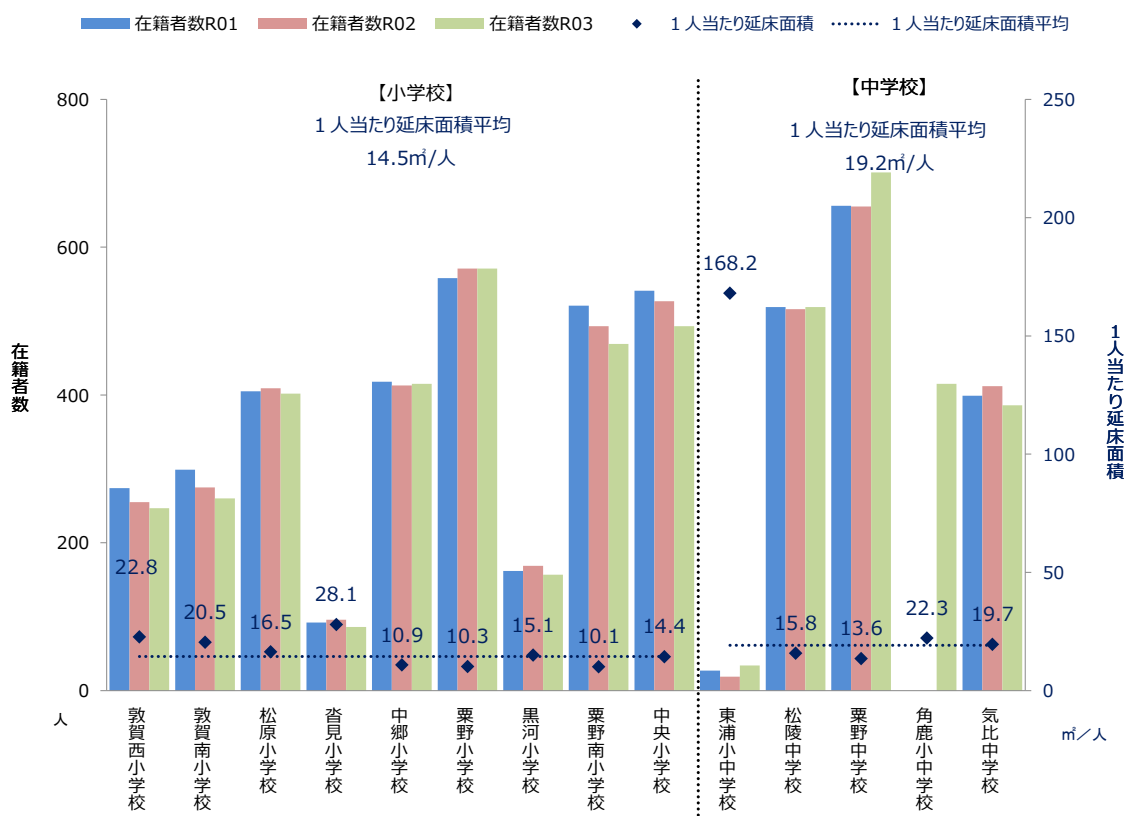
図表2-5 過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡あたりコスト



(3) 利用状況

- ・ 学校教育系施設の過去3年間の平均在籍者数は、小学校で355人、中学校で406人となっています。
- ・ 1人当たりの延床面積は、小学校で14.5㎡/人、中学校で19.2㎡/人ですが、学校間ではばらつきがあります。

図表2-6 利用状況



3 子育て支援施設

(1) 施設一覧

- ・ 子育て支援施設は、37施設、18,456㎡（市全体の4.5%）を有しています。

図表2-7 施設一覧

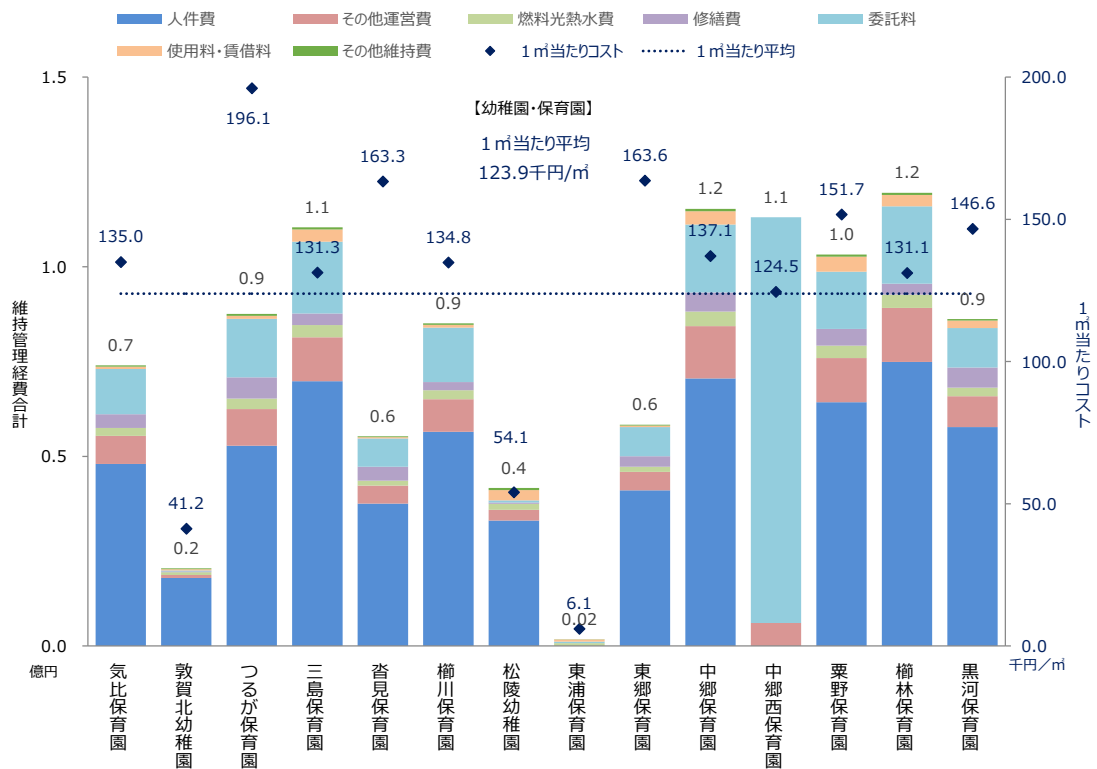
機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1人当たり延床面積 (㎡)	1人当たり実コスト(千円)
幼稚園・保育園	気比保育園	北地区	直営	548	40	79%	135.0	8.0	456.9
	敦賀北幼稚園	北地区	直営	497	32	68%	41.2	24.0	917.6
	つるが保育園	南地区	直営	446	48	97%	196.1	7.5	698.4
	三島保育園	西地区	直営	841	45	96%	131.3	8.5	477.0
	沓見保育園	松原地区	直営	339	31	50%	163.3	9.8	690.6
	櫛川保育園	松原地区	直営	631	46	95%	134.8	7.3	347.0
	松陵幼稚園	松原地区	直営	770	42	86%	54.1	20.6	927.1
	東浦保育園	東浦地区	直営	294	23	100%	6.1	-	893.0
	東郷保育園	東郷地区	直営	357	25	98%	163.6	7.6	500.0
	中郷保育園	中郷地区	直営	841	42	90%	137.1	7.1	439.6
	中郷西保育園	中郷地区	委託	908	17	74%	124.5	10.0	1224.4
	粟野保育園	粟野地区	直営	681	47	100%	151.7	6.2	371.9
	櫛林保育園	粟野地区	直営	911	43	76%	131.1	6.9	343.3
	黒河保育園	粟野地区	直営	588	20	86%	146.6	5.5	280.9
児童クラブ	北児童クラブ（敦賀北小学校）	北地区	直営	144	40	86%	91.9	2.8	169.8
	南児童クラブ（敦賀市子育て総合支援センター）	南地区	直営	195	39	84%	49.2	5.6	-
	第2南児童クラブ（敦賀南小学校）	南地区	直営	86	51	100%	84.2	4.3	-
	西児童クラブ（敦賀西小学校）	西地区	直営	195	52	69%	52.9	5.0	198.1
	沓見児童クラブ	松原地区	直営	93	10	20%	75.0	4.7	262.7
	中郷児童クラブ（中郷保育園）	中郷地区	直営	168	42	66%	94.7	2.2	122.1
	第2中郷児童クラブ（中郷体育館）	中郷地区	直営	92	25	53%	95.7	2.7	157.7
	中央児童クラブ(中央小学校敷地内)	粟野地区	直営	454	3	20%	64.3	3.8	144.0
	粟野児童クラブ（粟野保育園）	粟野地区	直営	171	13	74%	87.4	2.4	117.5
	第2粟野児童クラブ（粟野小学校）	粟野地区	直営	63	48	100%	134.1	1.6	130.4
	黒河児童クラブ（御名コミュニティセンター）	粟野地区	直営	172	23	-	58.7	4.8	175.3
	第3粟野児童クラブ（萩野町公民館）	粟野地区	直営	44	30	-	153.9	2.3	232.3
	松原児童クラブ	松原地区	直営	448	3	26%	48.2	4.7	134.0
	第2粟野南児童クラブ	粟野地区	直営	336	3	11%	54.5	4.7	163.0

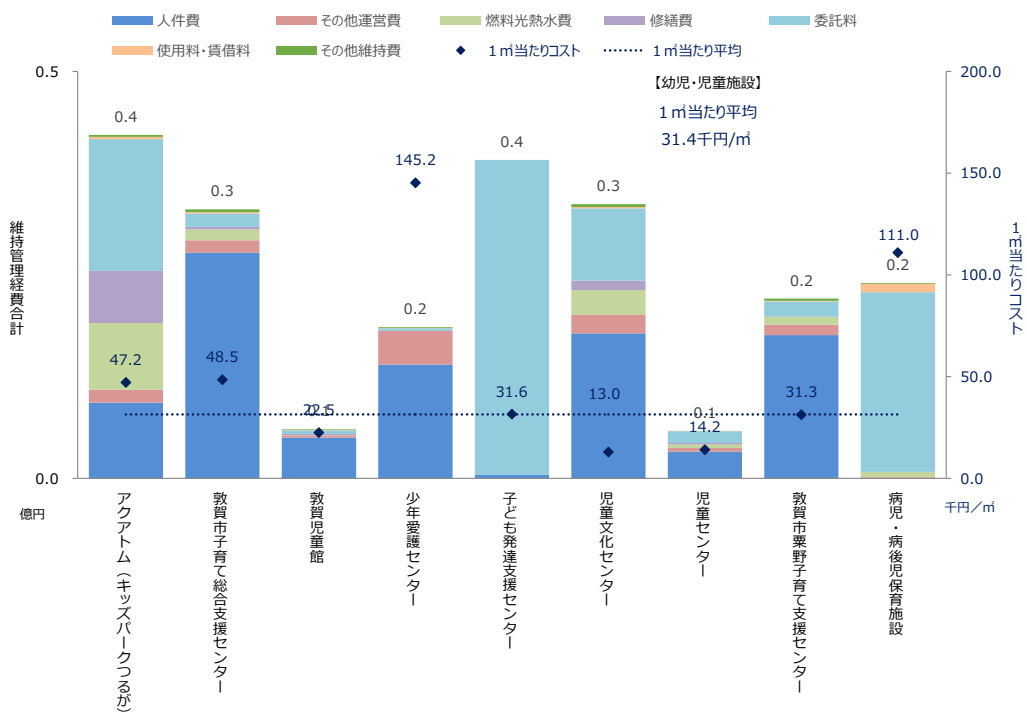
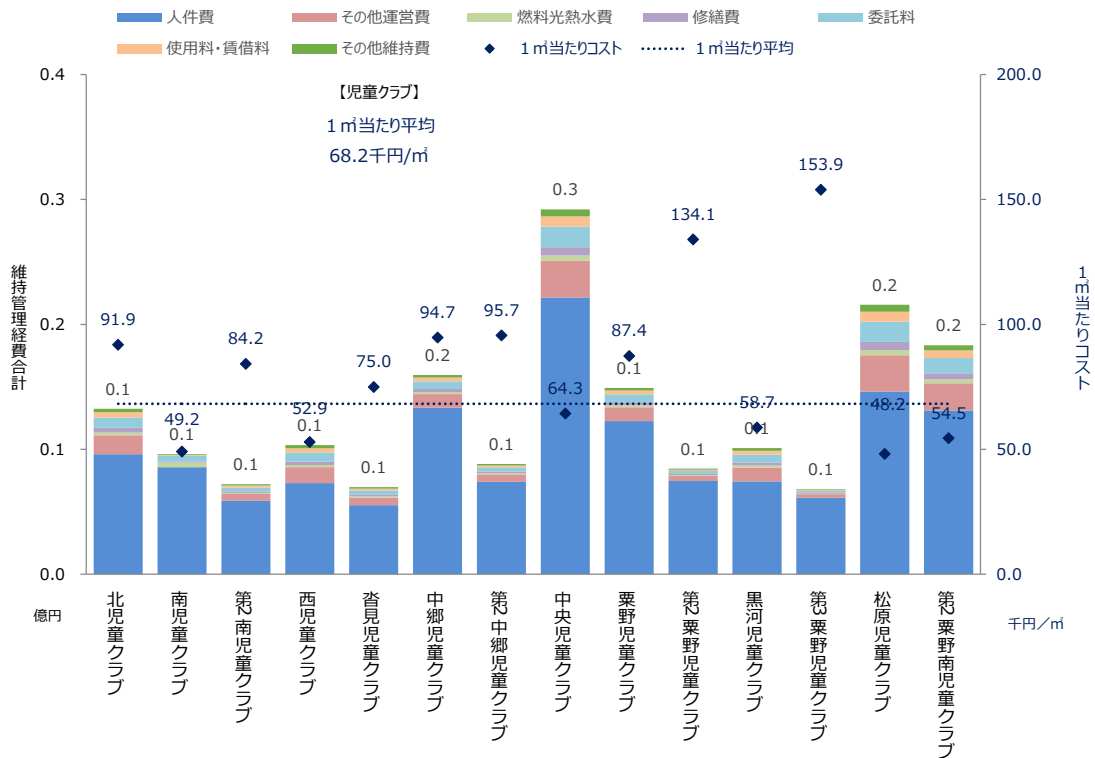
機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数	1人当たり実コスト(千円)
幼児・児童施設	アクアトム（キッズパークつるが）	北地区	直営	894	21	37%	47.2	109	0.7
	敦賀市子育て総合支援センター	南地区	直営	682	39	77%	48.5	53	1.8
	敦賀児童館	南地区	直営	271	20	42%	22.5	22	1.2
	少年愛護センター	南地区	直営	128	31	66%	145.2	0.3	194.8
	子ども発達支援センター	松原地区	指定管理	1,239	33	83%	31.6	32	4.6
	児童文化センター	松原地区	直営	2,597	42	90%	13.0	233	0.6
	児童センター	松原地区	直営	413	42	61%	14.2	41	0.6
	敦賀市粟野子育て支援センター	粟野地区	直営	705	40	86%	31.3	55	1.0
	病児・病後児保育施設	西地区	直営	216	3	12%	111.0	1	21.7

(2) コスト状況

- ・ 子育て支援施設にかかる維持管理経費は、総額 14.8 億円で、幼稚園・保育園が 10.7 億円、児童クラブが 1.8 億円、幼児・児童施設が 2.2 億円を占めています。
- ・ 1㎡あたりでは、幼稚園・保育園が 123.9 千円/㎡、児童クラブが 68.2 千円/㎡、幼児・児童施設が 31.4 千円/㎡となっています。

図表 2-8 過去 2 年間の維持管理経費の合計と 1㎡当たりコスト

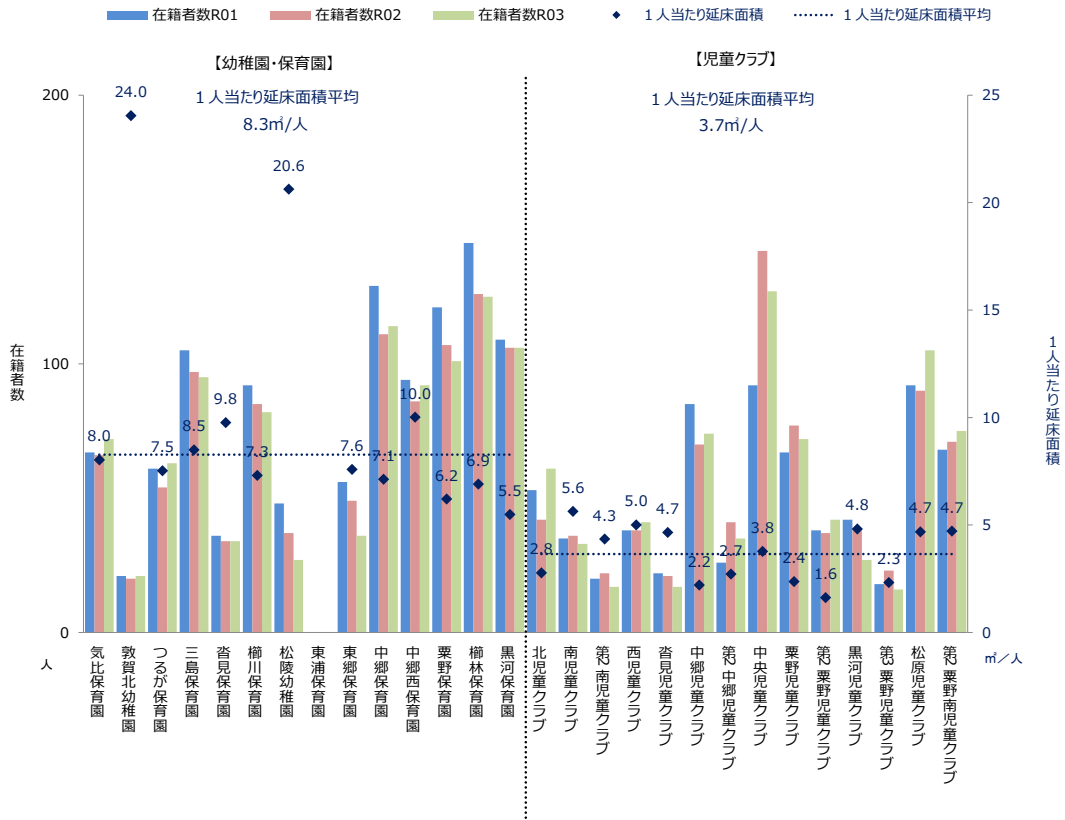




(3) 利用状況

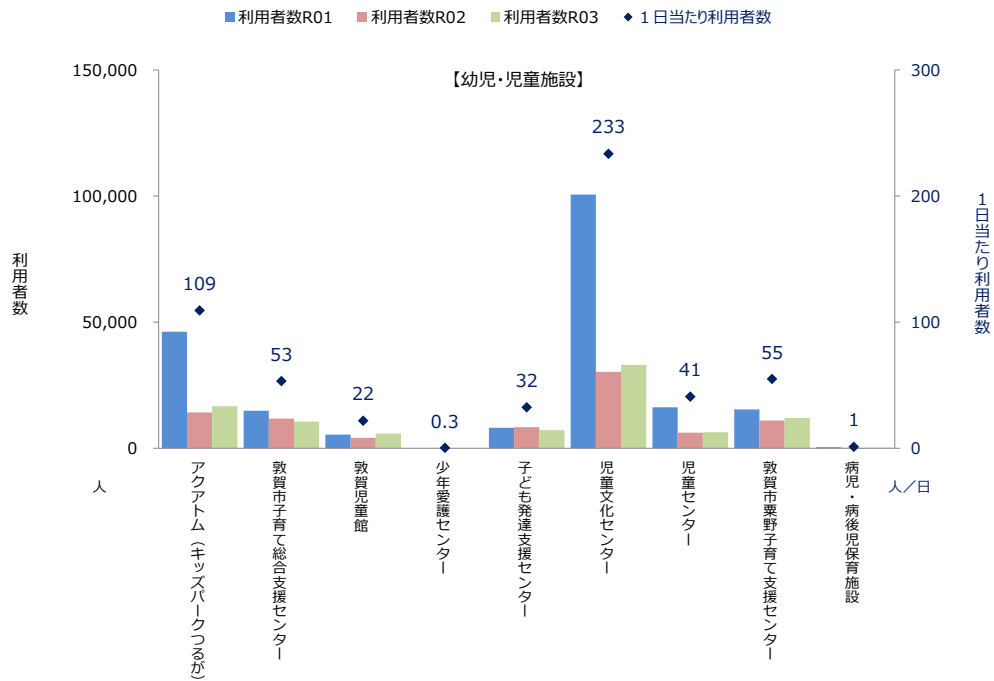
- ・ 1人当たりの延床面積は、幼稚園・保育園で8.3㎡/人、児童クラブで3.7㎡/人となっています。

図表 2-9 利用状況（幼稚園・保育園、児童クラブ）



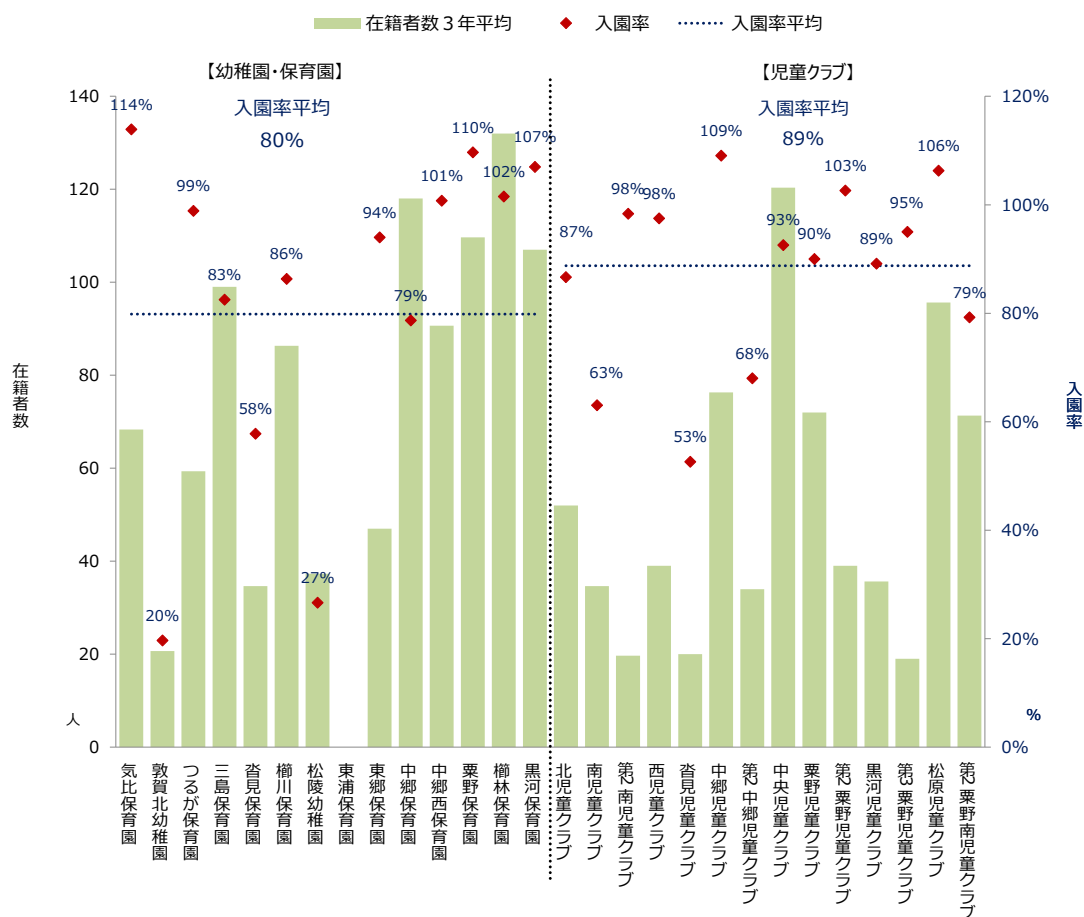
※ 1人当たり延床面積平均に令和3年度末に廃園となった東浦保育園は含めていない。

図表 2-10 利用状況（幼児・児童施設）



- ・ 定員に対する在籍者数の過去3年間の平均割合（入園率）は、幼稚園・保育園で80%、児童クラブで89%となっています。

図表2-11 幼稚園・保育園、児童クラブの入園率



※ 入園率平均に令和3年度末に廃園となった東浦保育園は含めていない。

4 市民文化系施設

(1) 施設一覧

- 市民文化系施設は、16施設、35,231㎡（市全体の8.6%）を有しています。

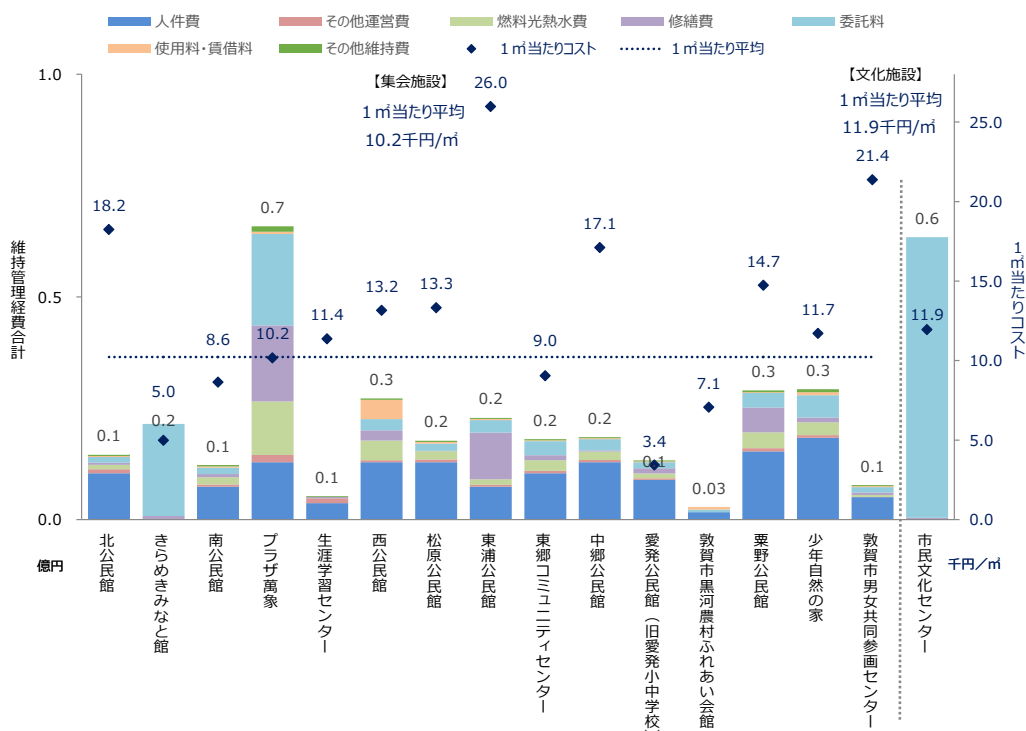
図表2-12 施設一覧

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たり コスト(千円)	1日当たり 利用者数	1人当たり実 コスト(千円)
集会施設	北公民館	北地区	直営	797	32	64%	18.2	35	1.4
	きらめきみなと館	北地区	指定管理	4,308	22	57%	5.0	195	0.4
	南公民館	南地区	直営	1,419	45	66%	8.6	35	1.2
	プラザ萬象	南地区	直営	6,477	31	63%	10.2	158	1.4
	生涯学習センター	南地区	直営	465	19	54%	11.4	22	0.7
	西公民館	西地区	直営	2,066	42	79%	13.2	54	1.7
	松原公民館	松原地区	直営	1,330	5	12%	13.3	74	0.8
	東浦公民館	東浦地区	直営	880	16	30%	26.0	7	10.6
	東郷コミュニティセンター	東郷地区	直営	1,998	19	38%	9.0	73	0.8
	中郷公民館	中郷地区	直営	1,082	11	20%	17.1	37	1.6
	愛発公民館（旧愛発小中学校）	愛発地区	直営	3,866	38	68%	3.4	23	1.9
	敦賀市黒河農村ふれあい会館	粟野地区	指定管理	401	21	60%	7.1	6	1.6
	粟野公民館	粟野地区	直営	1,968	21	40%	14.7	128	0.7
	少年自然の家	粟野地区	直営	2,500	42	80%	11.7	13	7.0
	敦賀市男女共同参画センター	南地区	直営	362	45	64%	21.4	4	5.9
文化施設	市民文化センター	北地区	指定管理	5,312	44	61%	11.9	74	2.9

(2) コスト状況

- 市民文化系施設にかかる維持管理経費は、総額3.7億円で、集会施設が3.1億円、文化施設が0.6億円を占めています。
- 1㎡あたりでは、集会施設が10.2千円/㎡、文化施設が11.9千円/㎡となっています。

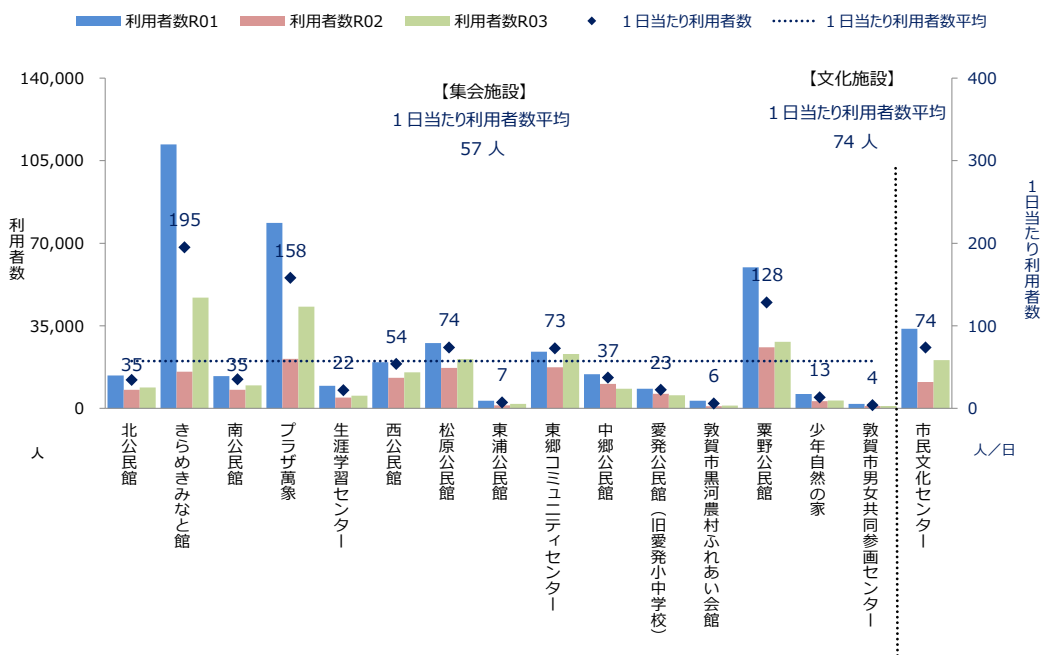
図表 2-13 過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡当たりコスト



(3) 利用状況

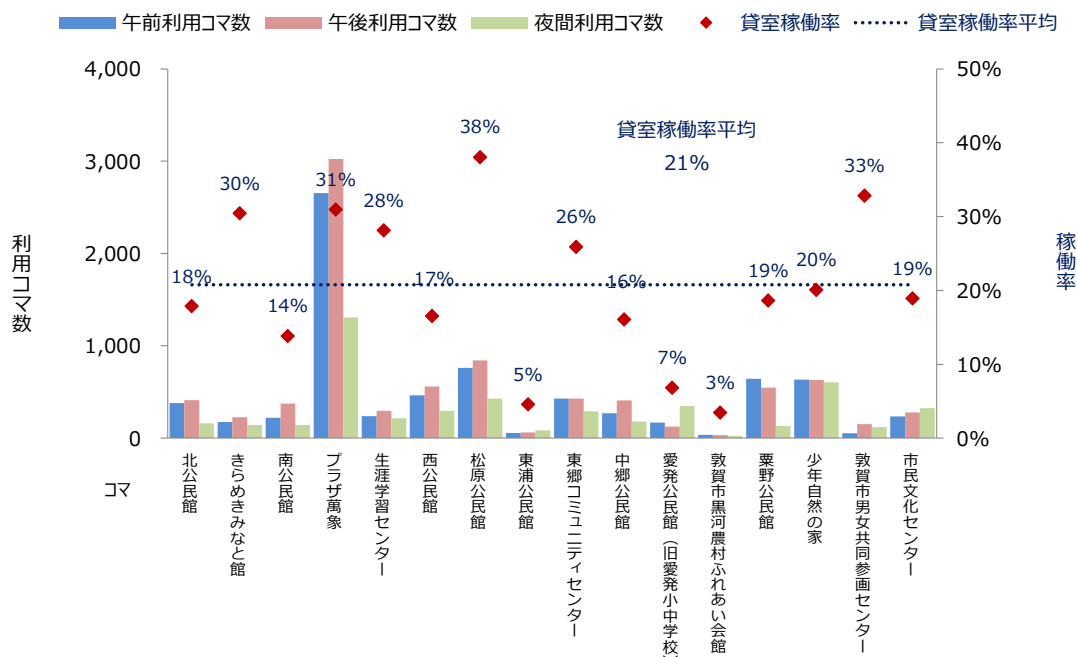
- 市民文化系施設の過去3年間の利用者数は、集会施設で平均17,164人、文化施設で21,823人となっています。
- 1日当たりの利用者数は、集会施設で57人、文化施設74人となっています。

図表 2-14 利用状況

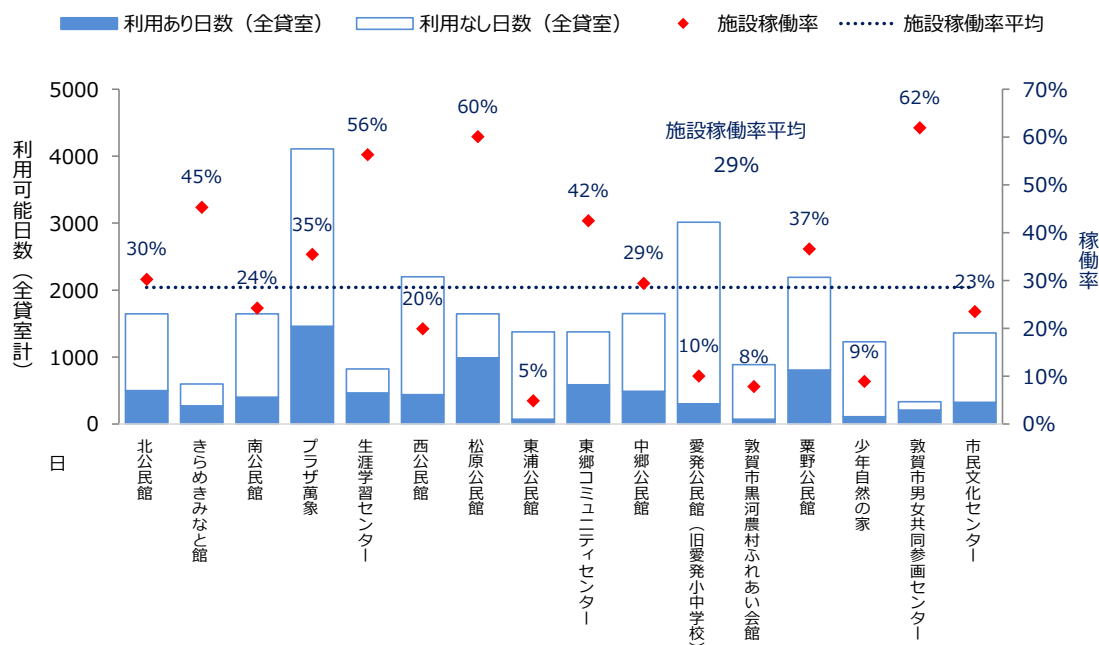


- 市民文化系施設の令和3（2021）年度の貸室稼働率は、平均21%、日単位では29%となっています。

図表2-15 市民文化系施設の利用数及び稼働率（コマ単位）



図表2-16 市民文化系施設の利用数及び稼働率（日単位）



5 社会教育系施設

(1) 施設一覧

- 社会教育系施設は、9施設、7,620㎡（市全体の1.9%）を有しています。

図表2-17 施設一覧

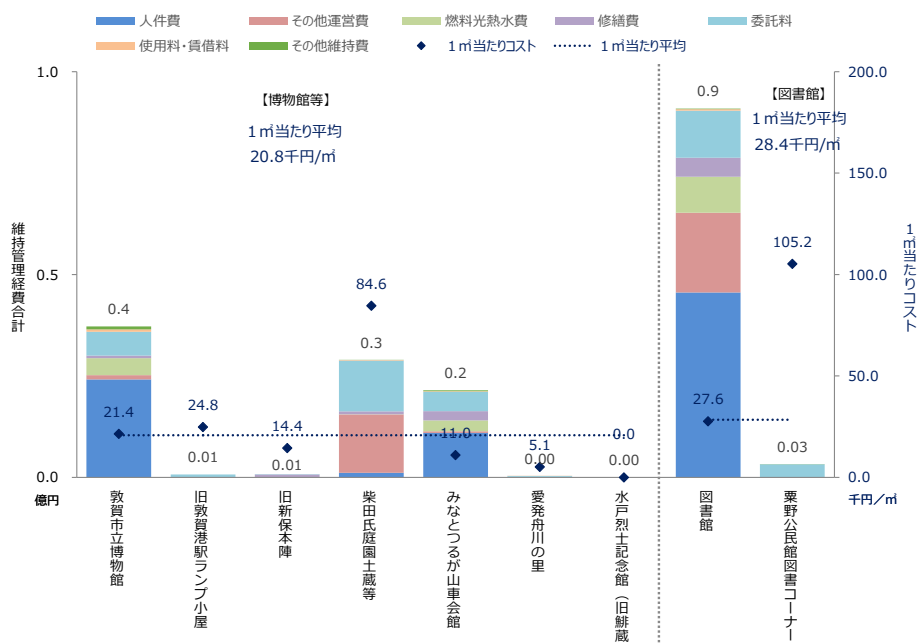
機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数	1人当たり実コスト(千円)
博物館等	敦賀市立博物館	北地区	直営	1,737	94	25%	21.4	29	4.1
	旧敦賀港駅ランプ小屋	北地区	委託	29	139	-	24.8	24	-
	旧新保本陣	東郷地区	直営	54	152	-	14.4	-	-
	柴田氏庭園土蔵等	粟野地区	直営	342	不明	-	84.6	-	-
	みなとつるが山車会館	北地区	直営	1,957	25	52%	11.0	19	4.3
	愛発舟川の里	愛発地区	委託	70	5	18%	5.1	-	-
	水戸烈士記念館(旧緋蔵)	松原地区	直営	113	不明	-	0.0	-	-
図書館	図書館	南地区	直営	3,288	30	58%	27.6	562	0.6
	粟野公民館図書コーナー	粟野地区	直営	31	21	40%	105.2	28	0.4

※ 敦賀市立博物館は大規模改修費から老朽化率を算出した

(2) コスト状況

- 社会教育系施設にかかる維持管理経費は、総額1.8億円で、博物館等が0.9億円、図書館が0.9億円を占めています。
- 1㎡あたりでは、博物館等が20.8千円/㎡、図書館が28.4千円/㎡となっています。

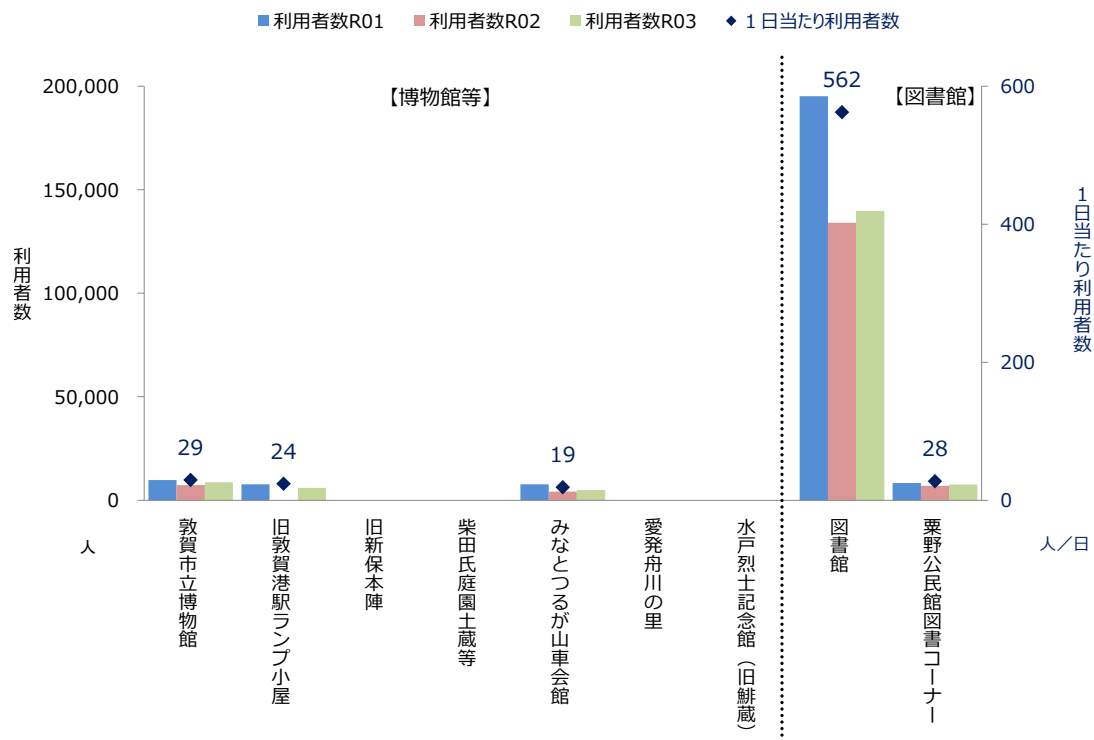
図表2-18 過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡当たりコスト



(3) 利用状況

- ・ 社会教育系施設の過去3年間の利用者数は、博物館等で平均7,008人、図書館で81,984人となっています。なお、栗野公民館図書コーナーは出先図書館であり、本館と合計すると利用者数は平均163,968人となっています。

図表2-19 利用状況



6 スポーツ・レクリエーション系施設

(1) 施設一覧

- ・ スポーツ・レクリエーション系施設は、30施設、52,455㎡（市全体の12.9%）を有しています。

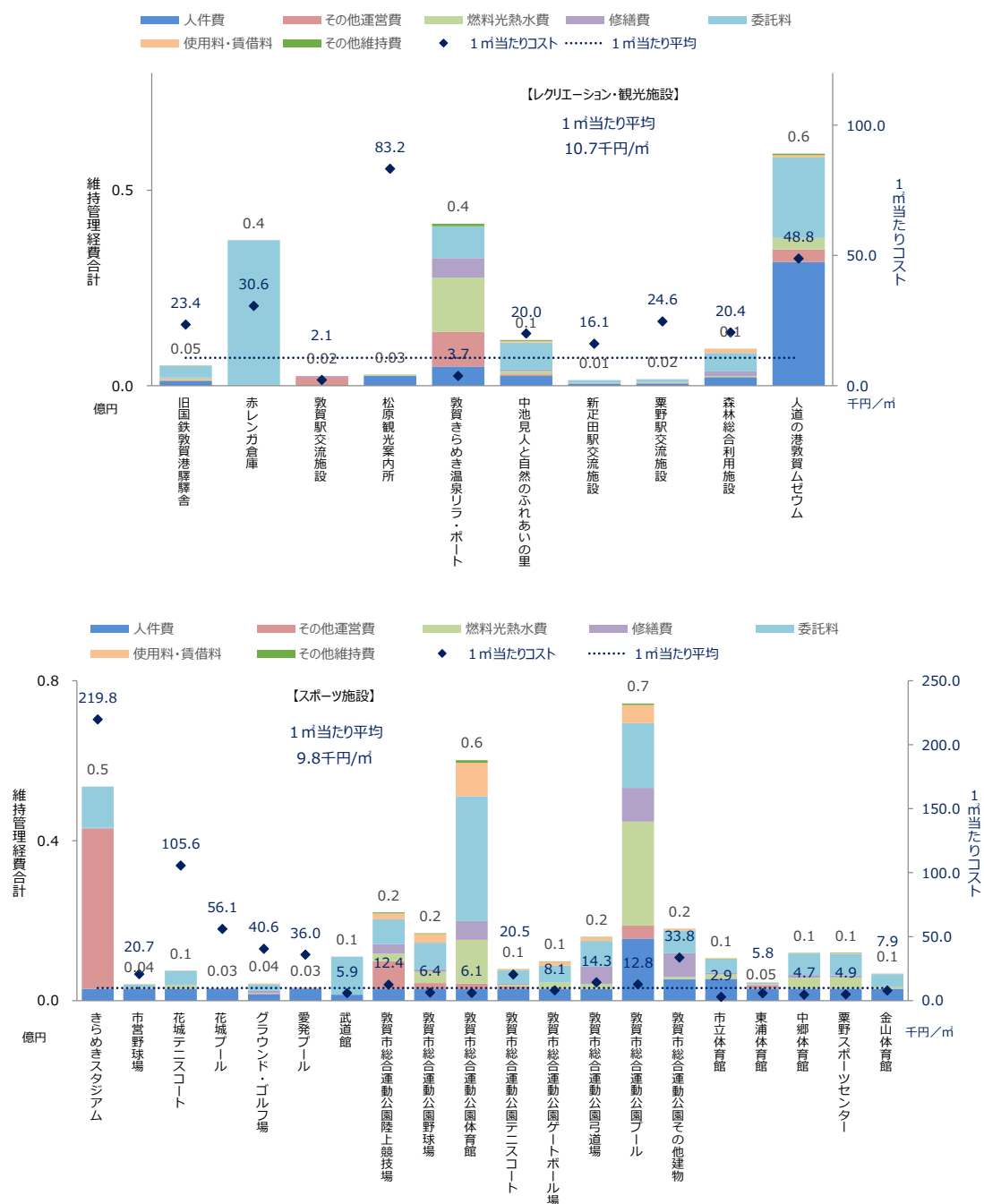
図表2-20 施設一覧

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たり コスト(千円)	1日当たり 利用者数	1人当たり実 コスト(千円)
レクリエーション・観光施設	旧国鉄敦賀港驛驛舎	北地区	委託	222	22	86%	23.4	61	0.3
	赤レンガ倉庫	北地区	指定管理	1,218	6	20%	30.6	153	0.4
	敦賀駅交流施設	南地区	指定管理	1,162	8	16%	2.1	1,201	0.0
	松原観光案内所	松原地区	直営	33	37	100%	83.2	-	-
	敦賀きらめき温泉リラ・ポート	東郷地区	休館中	11,125	19	42%	3.7	-	0.9
	中池見人と自然のふれあいの里	東郷地区	一部委託	586	21	85%	20.0	131	0.5
	新正田駅交流施設	愛発地区	直営	89	15	64%	16.1	20	0.3
	粟野駅交流施設	粟野地区	直営	66	18	78%	24.6	69	0.2
	森林総合利用施設	粟野地区	直営	462	28	85%	20.4	6	7.7
	人道の港敦賀ムゼウム	北地区	直営	1,217	2	3%	48.8	52	4.9
スポーツ施設	きらめきスタジアム	南地区	指定管理	243	21	65%	219.8	24	9.5
	市営野球場	松原地区	委託	195	54	100%	20.7	5	3.1
	花城テニスコート	松原地区	委託	71	42	96%	105.6	47	0.4
	花城プール	松原地区	直営	55	41	99%	56.1	6	20.5
	グラウンド・ゴルフ場	東郷地区	直営	104	6	27%	40.6	42	0.0
	愛発プール	愛発地区	直営	91	34	99%	36.0	10	30.5
	武道館	北地区	指定管理	1,858	43	92%	5.9	37	1.0
	敦賀市総合運動公園陸上競技場	松原地区	委託	1,778	34	-	12.4	40	2.4
	敦賀市総合運動公園野球場	松原地区	直営	2,649	34	-	6.4	30	2.5
	敦賀市総合運動公園体育館	松原地区	一部委託	9,931	31	66%	6.1	133	1.5
	敦賀市総合運動公園テニスコート	松原地区	委託	386	33	64%	20.5	31	0.9
	敦賀市総合運動公園ゲートボール場	松原地区	委託	1,219	28	84%	8.1	17	2.0
	敦賀市総合運動公園弓道場	松原地区	委託	1,114	27	55%	14.3	9	5.9
	敦賀市総合運動公園プール	松原地区	直営	5,826	24	63%	12.8	110	2.3
	敦賀市総合運動公園その他建物	松原地区	一部委託	533	33	85%	33.8	160	0.5
	市立体育館	松原地区	一部委託	3,664	53	100%	2.9	100	0.3
	東浦体育館	東浦地区	直営	784	38	85%	5.8	10	1.6
	中郷体育館	中郷地区	委託	2,541	25	57%	4.7	102	0.4
粟野スポーツセンター	粟野地区	委託	2,454	27	67%	4.9	83	0.4	
金山体育館	粟野地区	委託	851	26	54%	7.9	16	1.4	

(2) コスト状況

- ・ スポーツ・レクリエーション系施設にかかる維持管理経費は、総額5.3億円で、レクリエーション・観光施設が1.7億円、スポーツ施設が3.6億円を占めています。
- ・ 1㎡あたりでは、レクリエーション・観光施設が10.7千円/㎡、スポーツ施設が9.8千円/㎡となっています。

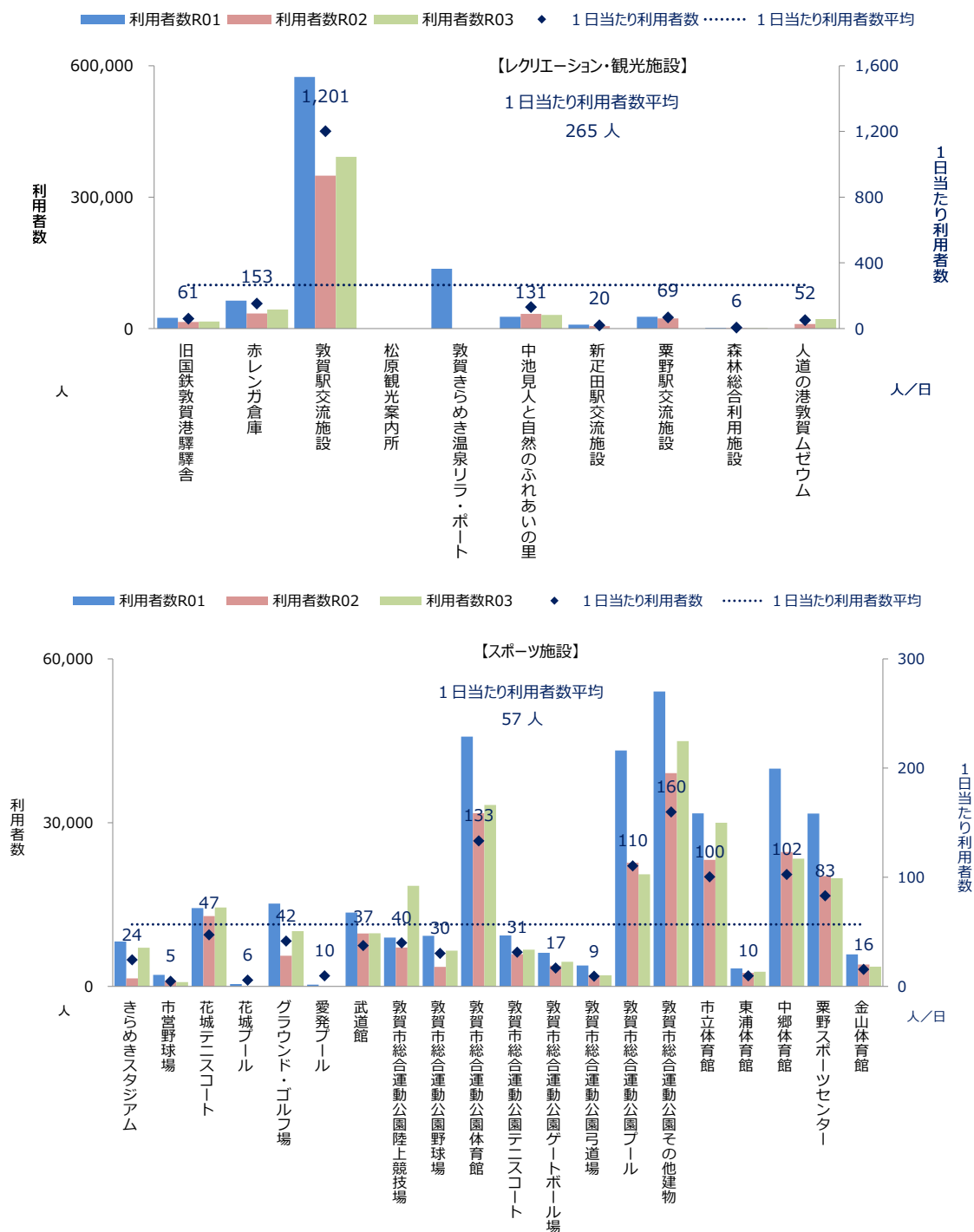
図表2-21 過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡あたりコスト



(3) 利用状況

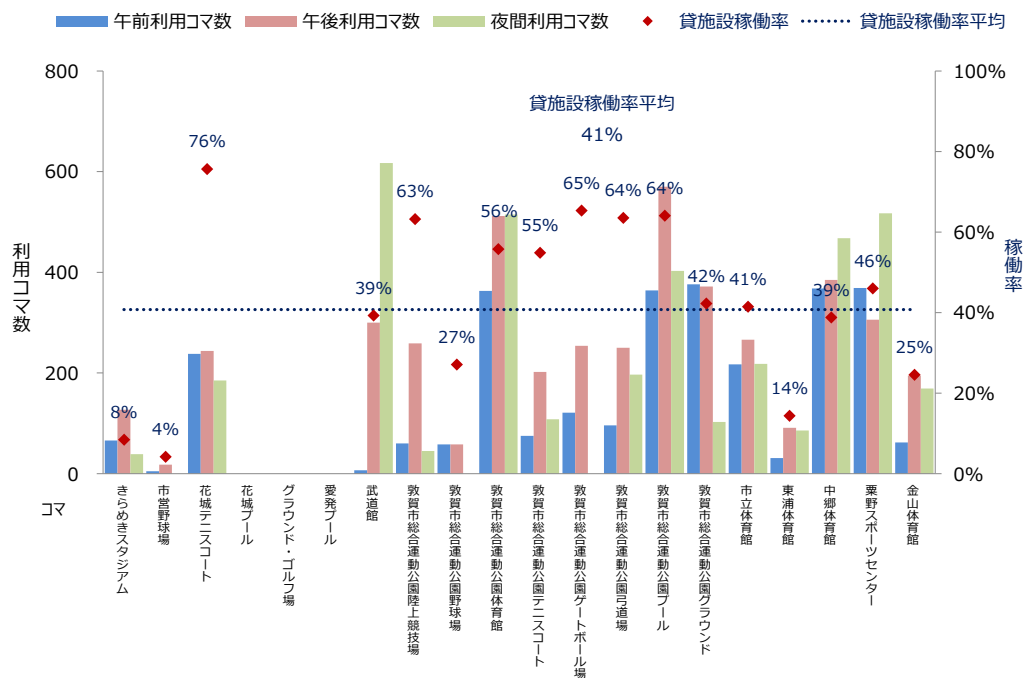
- ・ スポーツ・レクリエーション系施設の過去3年間の利用者数は、レクリエーション・観光施設で平均80,104人、スポーツ施設で13,786人となっています。
- ・ 1日当たりの利用者数は、レクリエーション・観光施設で265人/日、スポーツ施設で57人/日となっています。

図表2-22 利用状況(人)

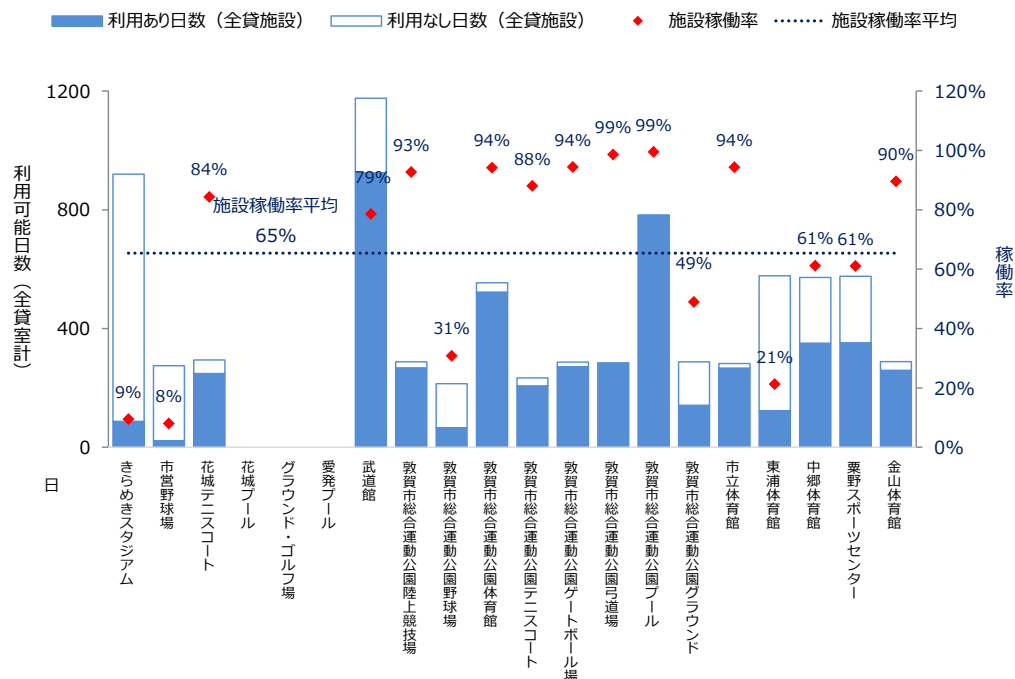


- ・ スポーツ施設の令和3（2021）年度の稼働率は、コマ単位で平均41%、日単位で平均65%となっています。

図表2-23 スポーツ施設の利用コマ数及び稼働率



図表2-24 スポーツ施設の利用コマ数及び稼働率



※ 会議室等、スポーツ施設以外の稼働率は除く

7 産業系施設

(1) 施設一覧

- 産業系施設は、2施設、2,835㎡（市全体の0.7%）を有しています。

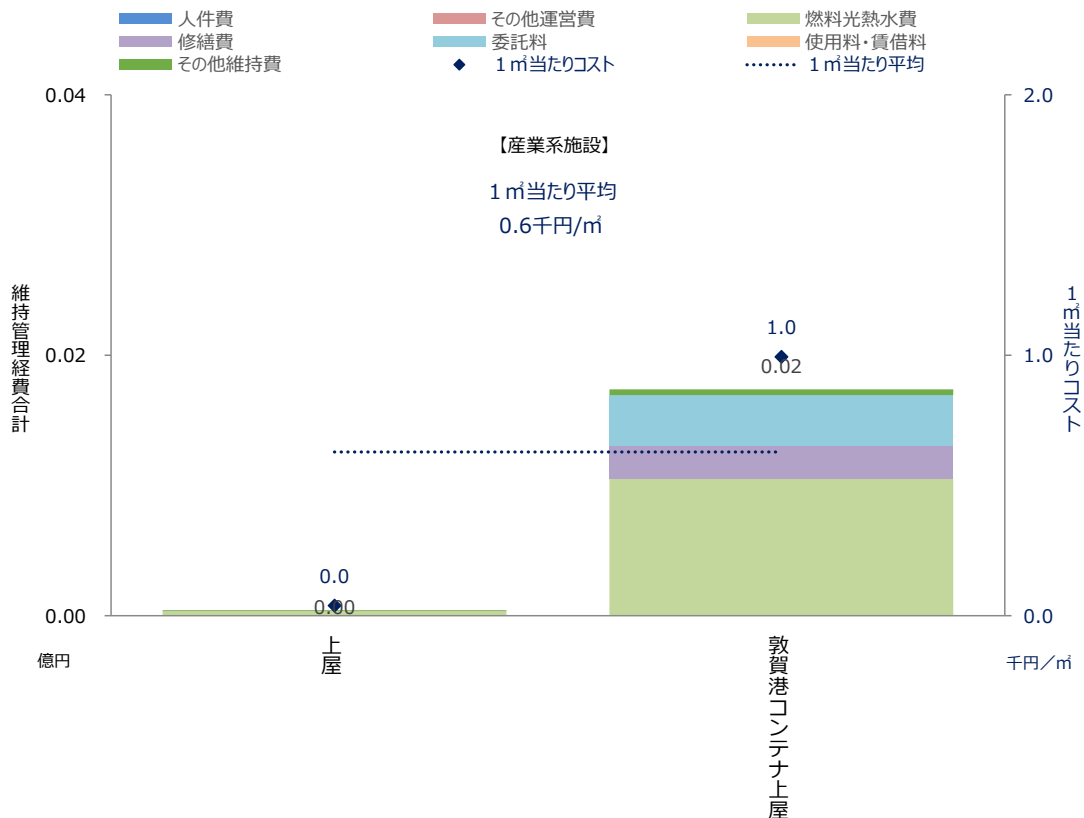
図表2-25 施設一覧

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)
産業系施設	上屋	北地区	直営	1,086	43	100%	0.0
	敦賀港コンテナ上屋	西地区	直営	1,748	20	63%	1.0

(2) コスト状況

- 産業系施設にかかる維持管理経費は、総額0.02億円となっています。
- 1㎡当たりでは、0.6千円/㎡となっています。

図表2-26 過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡当たりコスト



8 保健・福祉施設

(1) 施設一覧

- 保健・福祉施設は、4施設、9,122㎡（市全体の2.2%）を有しています。

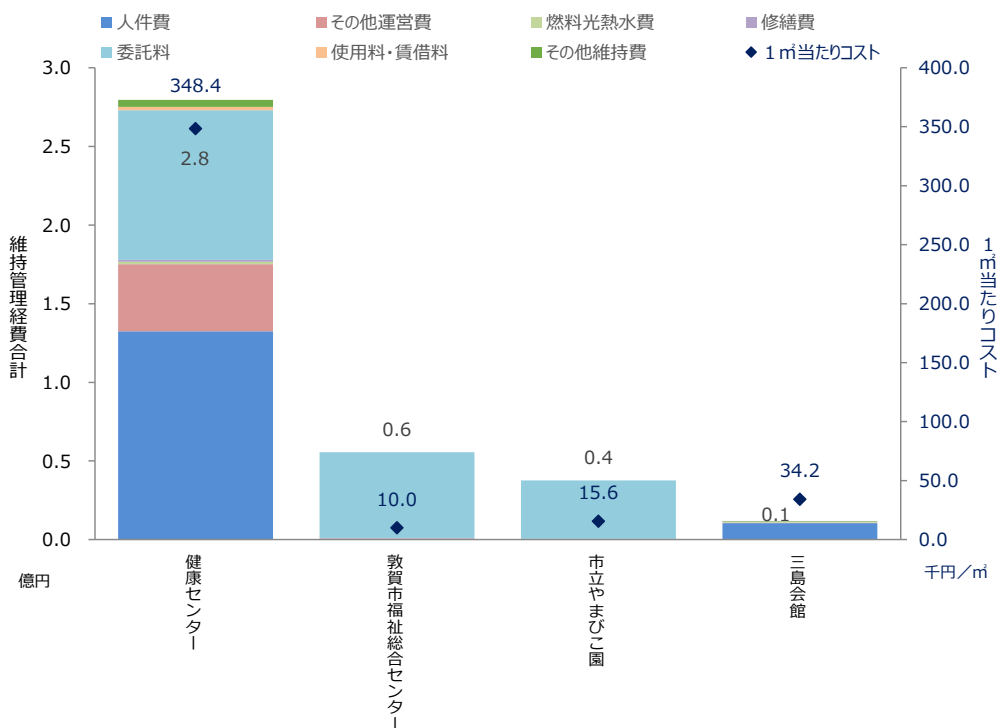
図表2-27 施設一覧

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数	1人当たり実コスト(千円)
保健施設	健康センター	西地区	直営	802	35	65%	348.4	16	34.4
高齢福祉施設	敦賀市福祉総合センター	南地区	指定管理	5,563	23	48%	10.0	135	1.9
障がい福祉施設	市立やまびこ園	栗野地区	指定管理	2,413	28	73%	15.6	56	1.2
その他社会保険施設	三島会館	西地区	直営	344	38	78%	34.2	3	7.2

(2) コスト状況

- 保健・福祉施設にかかる維持管理経費は、総額3.8億円で、健康センターが2.8億円、敦賀市福祉総合センターが0.6億円、市立やまびこ園が0.4億円、三島会館が0.1億円を占めています。
- 1㎡当たりでは、健康センターが348.4千円/㎡、敦賀市福祉総合センターが10.0千円/㎡、市立やまびこ園が15.6千円/㎡、三島会館が34.2千円/㎡となっています。

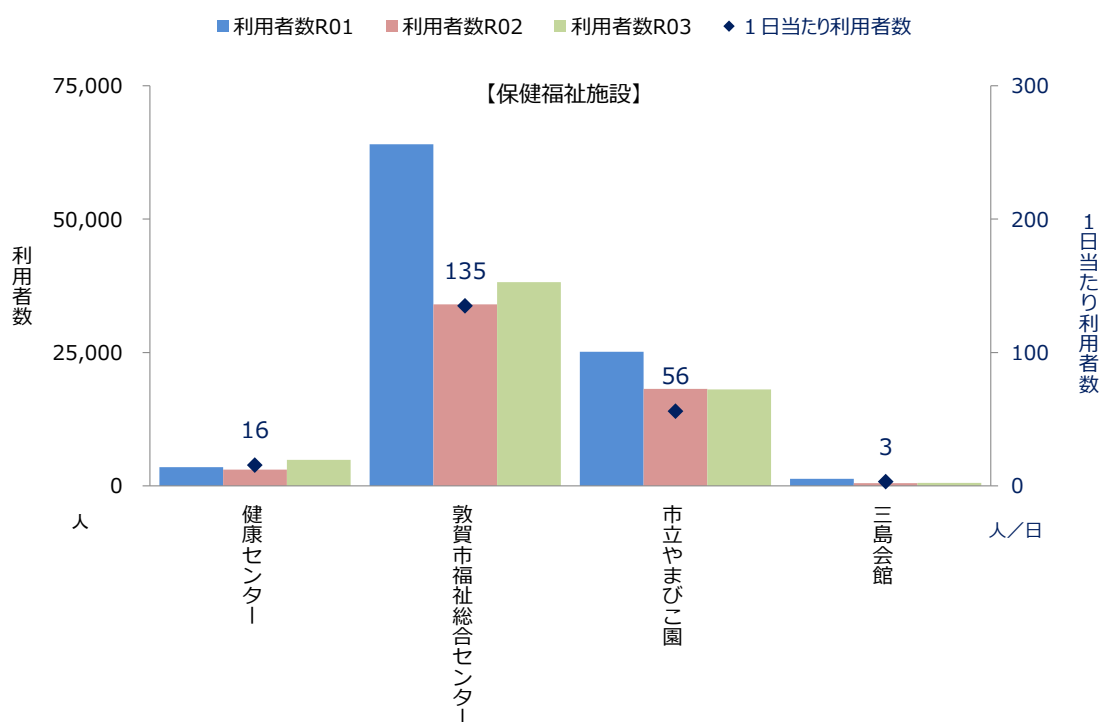
図表2-28 過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡当たりコスト



(3) 利用状況

- ・ 保健・福祉施設の過去3年間の利用者数は、健康センターで平均3,805人、敦賀市福祉総合センターで平均45,408人、市立やまびこ園で平均20,489人、三島会館で796人となっています。
- ・ 1日当たりの利用者数は、健康センターで平均16人、敦賀市福祉総合センターで平均135人、市立やまびこ園で平均56人、三島会館で平均3人となっています。

図表2-29 利用状況



※ 市立やまびこ園の利用者数は、生活保護事業、施設入所支援事業、短期入所事業、日中一次支援事業の登録者数及び実人数×開館日数（365日）で算定した。

9 公営住宅

(1) 施設一覧

- 公営住宅は、11施設、92,691㎡（市全体の22.6%）を有しています。

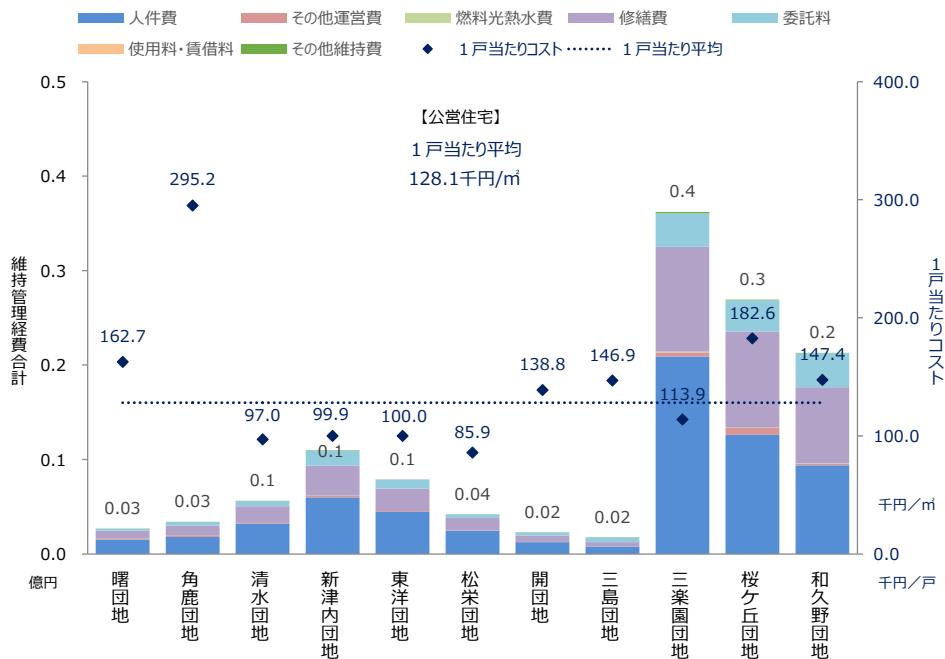
図表2-30 施設一覧

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1戸当たりコスト(千円)	入居率	1戸当たり実コスト(千円)
公営住宅	曙団地	北地区	直営	2,209	48	100%	162.7	38%	53.0
	角鹿団地	北地区	直営	1,900	48	100%	295.2	19%	1520.1
	清水団地	南地区	直営	4,774	38	76%	97.0	83%	-40.1
	新津内団地	南地区	直営	8,717	14	73%	99.9	79%	-149.1
	東洋団地	南地区	直営	6,500	43	88%	100.0	80%	-45.6
	松栄団地	西地区	直営	3,565	29	67%	85.9	88%	-165.1
	開団地	西地区	直営	1,788	33	70%	138.8	72%	22.9
	三島団地	西地区	直営	1,155	36	72%	146.9	67%	-121.2
	三楽園団地	松原地区	直営	30,293	39	80%	113.9	68%	84.8
	桜ヶ丘団地	栗野地区	直営	18,273	47	93%	182.6	39%	139.7
	和久野団地	栗野地区	直営	13,517	16	45%	147.4	83%	-134.5

(2) コスト状況

- 公営住宅にかかる維持管理経費は、総額1.2億円となっています。
- 1戸当たりでは、128.1千円/㎡となっています。

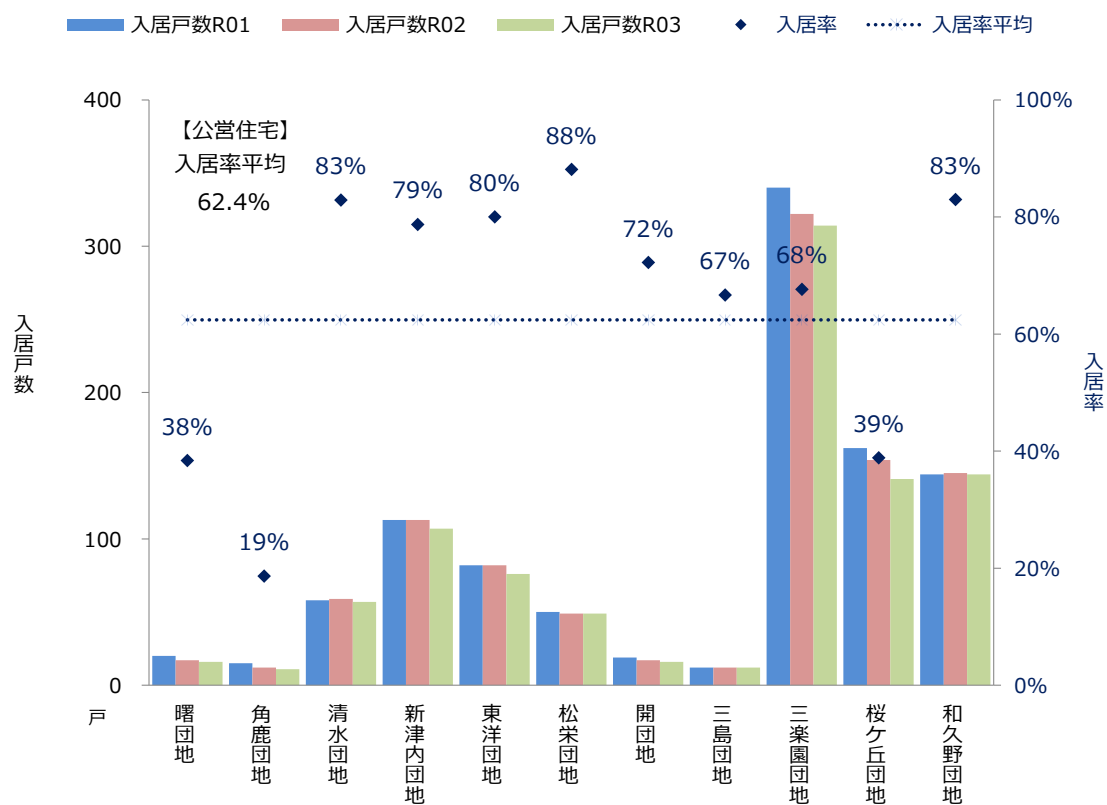
図表2-31 過去2年間の維持管理経費の合計と1戸当たりコスト



(3) 利用状況

- 公営住宅の過去3年間の入居率（総戸数に対する入居戸数）は、平均62%となっています。

図表2-32 利用状況（戸）



10 医療施設・市民病院

(1) 施設一覧

- 医療施設・市民病院は、6施設、37,592㎡（市全体の9.2%）を有しています。

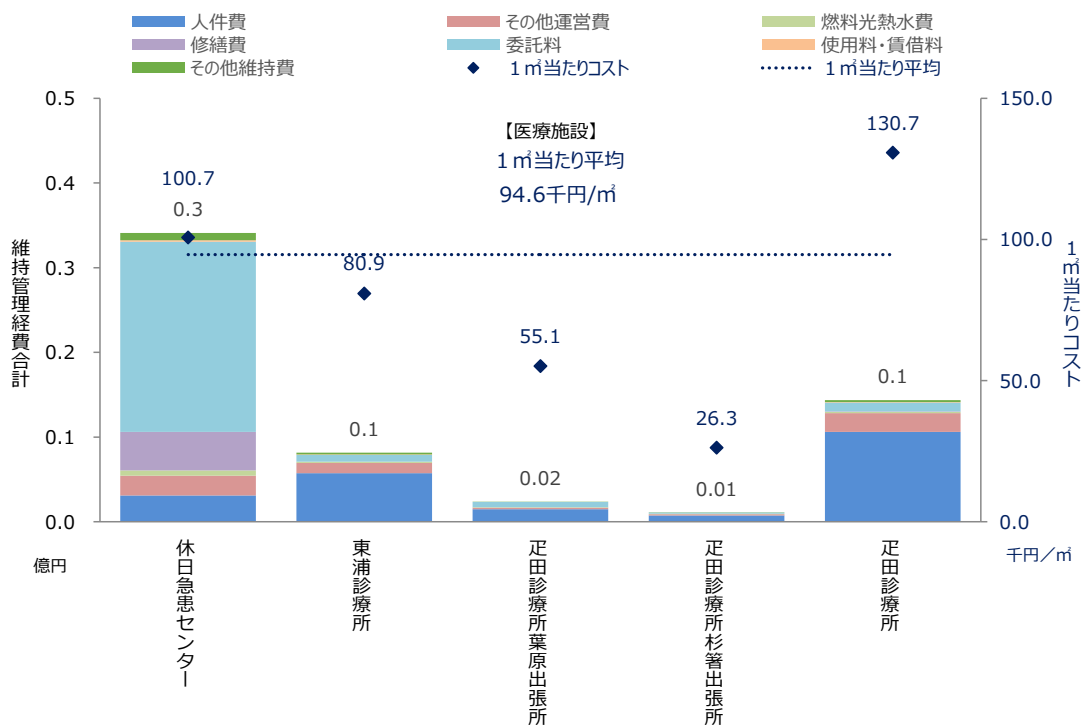
図表2-33 施設一覧

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数	1人当たり実コスト(千円)
診療所	休日急患センター	西地区	直営	339	35	59%	100.7	22	15.2
	国民健康保険東浦診療所	東浦地区	直営	101	47	100%	80.9	3	22.4
	国民健康保険足田診療所葉原出張所	東郷地区	直営	43	40	100%	55.1	0.3	66.5
	国民健康保険足田診療所杉着出張所	妻籠地区	直営	43	40	100%	26.3	0.3	52.7
	国民健康保険足田診療所	妻籠地区	直営	110	51	100%	130.7	2	23.8
市民病院	市立敦賀病院	西地区	直営	36,956	35	-	-	681	-

(2) コスト状況

- 診療所にかかる維持管理経費は、0.6億円となっています。
- 1㎡当たりでは、94.6千円/㎡となっています。

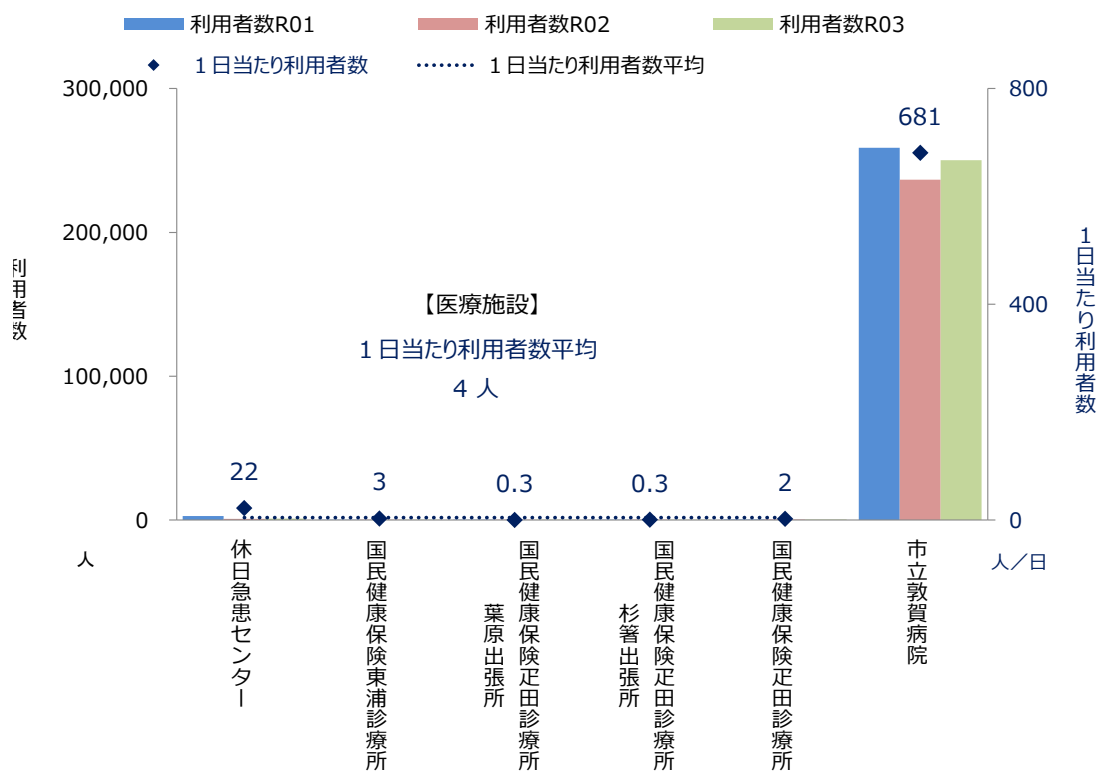
図表2-34 過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡当たりコスト



(3) 利用状況

- ・ 医療施設・市民病院の過去3年間の利用者数は、診療所で465人、市立敦賀病院で248,547人となっています。
- ・ 1日当たりの利用者数は、診療所で4人、市立敦賀病院で681人/日となっています。

図表2-35 利用状況(人)



1 1 供給処理施設

(1) 施設一覧

- 供給処理施設は、4施設、8,783㎡（市全体の2.1%）を有しています。

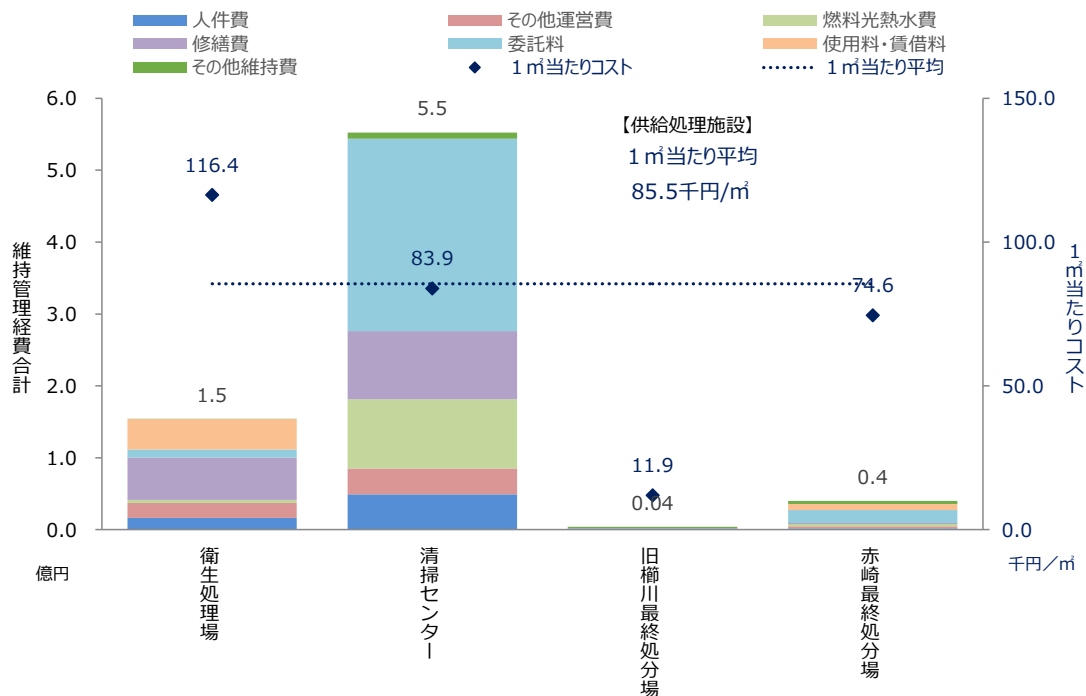
図表2-36 施設一覧

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり処理実績(t)
供給処理施設	衛生処理場	西地区	直営	1,326	19	36%	116.4	65
	清掃センター	松原地区	直営	6,585	30	69%	83.9	66
	旧櫛川最終処分場	松原地区	直営	336	30	96%	11.9	-
	赤崎最終処分場	東浦地区	直営	535	15	41%	74.6	14

(2) コスト状況

- 供給処理施設にかかる維持管理経費は、総額7.5億円となっています。
- 1㎡あたりでは、85.5千円/㎡となっています。

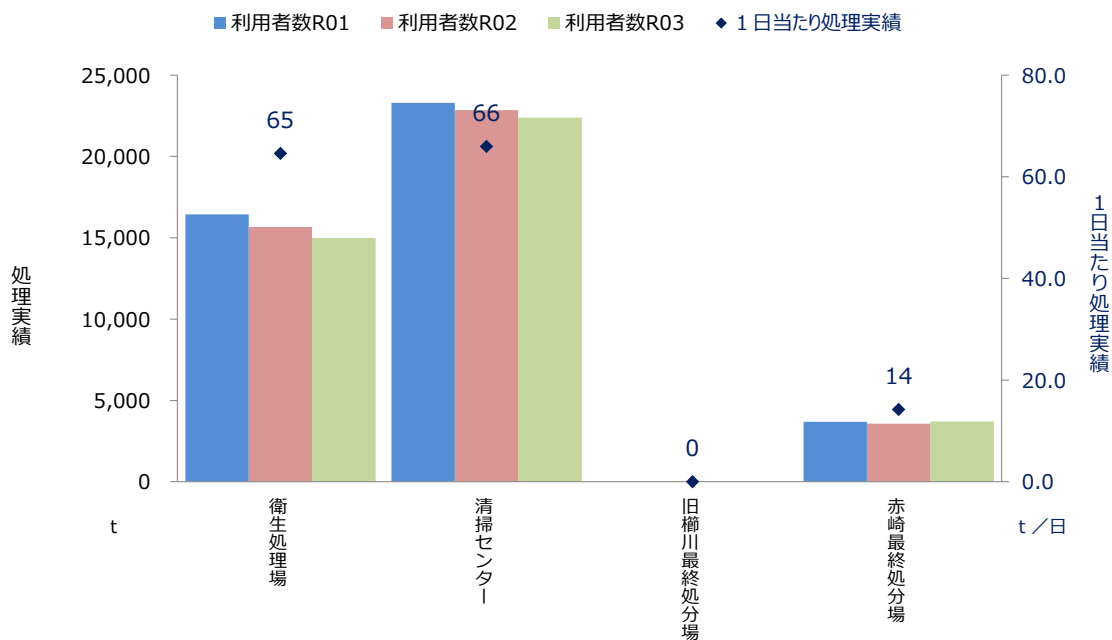
図表2-37 過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡当たりコスト



(3) 利用状況

- 供給処理施設の過去3年間の処理実績は、平均14,061tとなっています。

図表2-38 利用状況 (t)



※ 櫛川最終処分場は、現在最終処分場としての利用を行っていないため、処理実績を表示していない

(4) 今後の事業見込み

- 平成29(2017)年2月に本市と美浜町で締結した一般廃棄物の共同処理に関する協定に基づき、最終処分場が令和5(2023)年度、新清掃センターが令和8(2026)年度に整備予定となっています。

12 その他施設

(1) 施設一覧

- ・ その他は、27施設、24,489㎡（市全体の6.0%）を有しています。

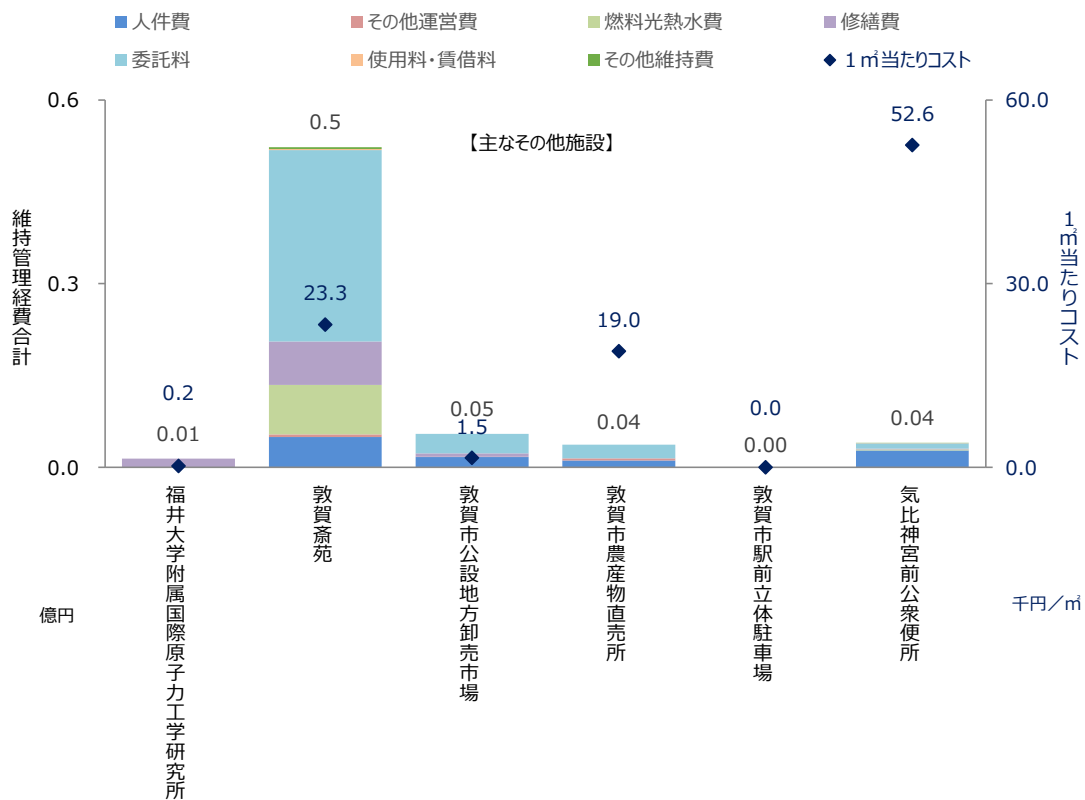
図表2-39 施設一覧

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たり コスト(千円)	1日当たり 利用者数
普通財産	旧と畜場	南地区	直営	331	47	100%	0.6	-
	福井大学附属国際原子力工学研究所	南地区	直営	6,997	10	20%	0.2	-
	旧松原児童クラブ・旧松原児童館	松原地区	直営	302	49	100%	0.1	-
	旧金ヶ崎団地	北地区	直営	883	49	-	1.4	-
火葬場	墓地（市有共葬墓地）	北地区	直営	39	34	100%	26.1	-
	敦賀斎苑	粟野地区	一部委託	2,246	27	52%	23.3	31
公設市場・直売所	敦賀市公設地方卸売市場	中郷地区	指定管理	3,545	38	83%	1.5	9
	敦賀市農産物直売所	粟野地区	指定管理	194	11	67%	19.0	304
駐車場	敦賀市駅前立体駐車場	南地区	指定管理	9,221	2	3%	0.0	176
その他	気比神宮前公衆便所	北地区	直営	75	27	43%	52.6	-
	花城公衆便所	松原地区	直営	51	22	57%	14.0	-
	松原公衆便所(林内東)	松原地区	直営	41	19	100%	11.3	-
	観光トイレ（松原神社内）	松原地区	直営	15	24	100%	10.5	-
	ビーチクリーナー格納庫	松原地区	直営	75	25	100%	1.0	-
	資材倉庫	松原地区	直営	20	不明	100%	47.2	-
	松原公園警察官立寄り所	松原地区	直営	10	31	100%	4.8	-
	山小屋	西浦地区	直営	12	44	100%	0.0	-
	白木地区公衆便所	西浦地区	直営	29	21	54%	0.0	-
	名子公衆便所	西浦地区	委託	18	16	100%	34.8	-
	便所（白木1丁目1）	西浦地区	直営	9	31	81%	0.0	-
	池河内公衆便所	東郷地区	直営	10	28	100%	202.3	-
	杉箒農村公園	愛発地区	直営	23	23	100%	14.6	-
	刀根農村公園	愛発地区	直営	16	23	100%	17.2	-
	山農村公園	粟野地区	直営	66	23	64%	4.2	-
	山集落農園管理棟	粟野地区	直営	56	21	54%	4.9	-
	山小屋（野坂山）	粟野地区	直営	24	32	100%	0.0	-
	博物館通り整備事業用地	西地区	直営	179	不明	-	0.0	-

(2) コスト状況

- ・ その他施設にかかる維持管理経費は、総額0.8億円となっています。

図表2-40 主な施設の過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡当たりコスト



令和3年度 敦賀市公共施設の現況報告

発行 敦賀市総務部公有財産マネジメント推進室 令和5（2023）年3月

住所 福井県敦賀市中央町2丁目1番1号

電話 0770-22-8105